

### 第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」 ～教育の充実、スポーツ活動の推進～

1. 市民が教育の主役になるまちにします  
【教育の主役】
2. 佐倉学を推進します  
【佐倉学】
3. 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします  
【生涯学習】
4. 家庭・地域と共に青少年を育むまちにします  
【青少年育成】
5. 教育環境の整備を行います  
【学校環境】
6. 確かな学力が向上するまちにします  
【学力向上】
7. 心の教育が充実したまちにします  
【心の教育】
8. 地域から信頼され地域に支えられる学校のあるまちにします  
【地域のなかの学校】
9. 健康教育を推進するまちにします  
【健康教育】
10. スポーツが日常化したまちにします  
【スポーツ】

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策1 市民が教育の主役になるまちにします

【会計】一般会計

施策1 教育に市民が参加します

事業名	9279	教育懇話会開催事業		
担当所属	教育総務課	事業期間	平成15年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	教育懇話会を開催し、市民と教育に関する意見交換等を行います。
事業の目的	教育に対する市民の関心を高めるとともに、今後の教育施策の推進を図ることを目的とします。
事業の効果	市民が佐倉の教育に主体的に参加することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	教育懇話会と教育ミニ集会の共催を行います。
平成24年度	0	教育懇話会と教育ミニ集会の共催を行います。
平成25年度	0	教育懇話会と教育ミニ集会の共催を行います。
平成26年度	0	教育懇話会と教育ミニ集会の共催を行います。
平成27年度	0	教育懇話会と教育ミニ集会の共催を行います。
合計	0	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
教育懇話会の開催回数	1回	1回	1回	1回	1回
教育懇話会の参加人数	60人	63人	67人	70人	74人

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策1 市民が教育の主役になるまちにします

【会計】一般会計

施策2 市民とともに教育と文化を育みます

9款：教育費5項：社会教育費1目：社会教育総務費

事業名	623	市民文化祭事業		
担当所属	文化課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	市民文化祭は、佐倉市民文化祭実行委員会を組織して、これに事業の実施を委託し、市内の芸術文化団体が協力し合い、各種作品展示、舞台発表等を全市的に行います。
事業の目的	市民(参加者)に日頃の芸術活動の成果を発表する機会を提供します。市民(鑑賞者)に同じ市民による発表を通して、身近に芸術文化に触れる機会を提供します。
事業の効果	参加者としてまたは鑑賞者として、佐倉市の市民による文化活動を振興します。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	2,616	市民文化祭事業の委託を行います。
平成24年度	2,616	市民文化祭事業の委託を行います。
平成25年度	2,616	市民文化祭事業の委託を行います。
平成26年度	2,566	市民文化祭事業の委託を行います。
平成27年度	2,566	市民文化祭事業の委託を行います。
合計	12,980	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
事業数	29事業	29事業	29事業	29事業	29事業
参加者数(出品者・出演者・参加者)	13,000人	13,000人	13,000人	13,000人	13,000人
参加者数(協力者・鑑賞者を含む)	16,000人	16,000人	16,000人	16,000人	16,000人

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策1 市民が教育の主役になるまちにします

【会計】一般会計

施策2 市民とともに教育と文化を育みます

事業名	9280	「佐倉教育の日」関連行事支援事業		
担当所属	教育総務課	事業期間	平成16年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	11月16日の「佐倉市教育の日」を中心として、教育関連行事の開催を支援するとともに、市の広報誌やホームページでPRを行い、「佐倉市教育の日」の周知に努めます。
事業の目的	市民の教育に対する意識を高めるとともに、学校教育及び社会教育の振興による本市の教育の充実及び発展をめざします。
事業の効果	佐倉市教育の日の周知と、関連事業への支援により、より多くの市民参加を実現します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	「佐倉市教育の日」を中心として、教育関連行事を開催します。
平成24年度	0	「佐倉市教育の日」を中心として、教育関連行事を開催します。
平成25年度	0	「佐倉市教育の日」を中心として、教育関連行事を開催します。
平成26年度	0	「佐倉市教育の日」を中心として、教育関連行事を開催します。
平成27年度	0	「佐倉市教育の日」を中心として、教育関連行事を開催します。
合計	0	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
「佐倉教育の日」周知件数	2件	2件	2件	2件	2件
各行事への参加者数	18,762人	19,700人	20,685人	21,719人	22,805人

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策2 佐倉学を推進します

【会計】一般会計

施策1 佐倉学を推進します

9款：教育費 5項：社会教育費 1目：社会教育総務費

事業名	214	佐倉学事業		
担当所属		社会教育課	事業期間	平成13年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民を対象とした佐倉学事業を実施します。</li> <li>・佐倉の自然、歴史、文化、ゆかりの人物を題材とした佐倉学講座を企画・運営します。</li> <li>・佐倉学の普及、定着を目的とした情報提供を行います。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉市への愛着度の向上を図ります。</li> <li>・地域教育力の向上を図ります。</li> <li>・学んだことが地域実践活動に繋がられるような事業展開を図ります。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉ならではの身近な教材を活用することにより、市民が佐倉を知り、再発見するとともに、佐倉への愛着度を高めることができます。</li> <li>・誰もが自分の意志で学べる場の提供により、市民の生きがいがづくりや、地域教育力の向上に寄与します。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	827	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉・城下町400年記念事業リレー講座を行います。</li> <li>・佐倉学講座を行います。・佐倉学リーフレットを作成します。</li> <li>・史跡散策による講座を行います。・図書館に佐倉学コーナーを設置します。</li> </ul>
平成24年度	797	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉・城下町400年記念事業リレー講座を行います。</li> <li>・佐倉学講座を行います。・佐倉学リーフレットを作成します。</li> <li>・史跡散策による講座を行います。・図書館に佐倉学コーナーを設置します。</li> </ul>
平成25年度	797	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉・城下町400年記念事業リレー講座を行います。</li> <li>・佐倉学講座を行います。・佐倉学リーフレットを作成します。</li> <li>・史跡散策による講座を行います。・図書館に佐倉学コーナーを設置します。</li> </ul>
平成26年度	767	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉・城下町400年記念事業リレー講座を行います。</li> <li>・佐倉学講座を行います。・佐倉学リーフレットを作成します。</li> <li>・史跡散策による講座を行います。・図書館に佐倉学コーナーを設置します。</li> </ul>
平成27年度	767	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉・城下町400年記念事業リレー講座を行います。</li> <li>・佐倉学講座を行います。・佐倉学リーフレットを作成します。</li> <li>・史跡散策による講座を行います。・図書館に佐倉学コーナーを設置します。</li> </ul>
合計	3,955	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
佐倉学講座参加人数	1,600人	1,630人	1,660人	1,690人	1,720人
佐倉学講座実施数	18回	18回	18回	18回	18回
佐倉への愛着度の割合	65%	66%	66%	67%	67%
佐倉学を知っている市民の割合	17%	18%	18%	19%	19%

事業名	876	佐倉学推進事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成15年度～平成27年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉学副読本を佐倉学通史及び自然環境資料として児童生徒に配付し、全小中学校で活用し、佐倉の自然、歴史、文化、功績を残した先覚者を学びます。</li> <li>・佐倉学道徳副読本を、先覚者の生き方や考え方を学ぶための読み物資料として全小中学校に整備し活用します。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉学副読本の活用により、「好学進取」の気風や、郷土への理解、郷土を愛する心を育み、国際社会で活躍する人づくりを目指します。</li> <li>・佐倉学道徳副読本の活用により、佐倉市の道徳教育の充実を図ります。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科、道徳及び総合的な学習の時間等の授業が充実します。</li> <li>・「好学進取」の気風により、豊かな心や新たな学習意欲を育み、社会の発展に貢献できる人材の輩出につながります。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,476	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉学道徳副読本作成委員会を開催します。</li> <li>・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」の作成を行います。</li> <li>・佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」を作成します。</li> </ul>
平成24年度	1,270	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉学道徳副読本作成委員会を開催します。</li> <li>・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」の作成を行います。</li> <li>・佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」を作成します。</li> </ul>
平成25年度	1,161	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉学道徳副読本作成委員会を開催します。</li> <li>・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」の作成を行います。</li> <li>・佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」を作成します。</li> </ul>
平成26年度	1,007	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉学道徳副読本作成委員会を開催します。</li> <li>・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」の作成を行います。</li> <li>・佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」を作成します。</li> </ul>
平成27年度	1,007	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉学道徳副読本作成委員会を開催します。</li> <li>・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」の作成を行います。</li> <li>・佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」を作成します。</li> </ul>
合計	5,921	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
佐倉学に取り組んでいる学校数	34校	34校	34校	34校	34校
佐倉学副読本印刷（増刷）数の割合	100%	100%	100%	100%	100%
佐倉学道徳副読本作成又は検討委員会の開催回数	2回	2回	3回	2回	2回
佐倉学道徳副読本の資料を年間指導計画に位置づけている学校数	18校	28校	34校	34校	34校
佐倉学副読本を授業等で活用している学校数	34校	34校	34校	34校	34校
佐倉学道徳副読本を授業等で活用している学校数	30校	34校	34校	34校	34校

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策1 生涯学習の環境を整備します

9款：教育費 5項：社会教育費 4目：図書館費

事業名	318	図書館電算管理運営事業		
担当所属	佐倉図書館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	貸出、返却、予約、蔵書管理等のシステムの運用のため「書誌情報作成業務委託」「TRCマーク保守業務」「内容細目作成業務委託」等、書誌データの整備を行います。また、利用者のための法規、新聞記事等の情報検索ソフトを整備します。
事業の目的	図書館システムの運用において欠かせない書誌データを整備することにより、効果的なシステム運用及び利用者サービスの向上を図ります。また、法規や新聞記事等の検索情報提供ソフトの整備により、利用者サービスの充実を図ります。
事業の効果	図書館運営の基幹となる図書館システムを効果的に運用し、迅速で正確な図書館サービスの提供を行います。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度		平成23年度は「図書館電算整備事業」に組み込まれています。
平成24年度	5,867	貸出、返却、予約、蔵書管理等のシステムの運用のため「書誌情報作成業務委託」「TRCマーク保守業務」「内容細目作成業務委託」等、書誌データの整備を行います。利用者のための法規、新聞記事等の情報検索ソフトを整備します。 ※平成24年度に図書館電算整備事業から分離し新設した新規事業です。
平成25年度	5,867	貸出、返却、予約、蔵書管理等のシステムの運用のため「書誌情報作成業務委託」「TRCマーク保守業務」「内容細目作成業務委託」等、書誌データの整備を行います。利用者のための法規、新聞記事等の情報検索ソフトを整備します。
平成26年度	5,817	貸出、返却、予約、蔵書管理等のシステムの運用のため「書誌情報作成業務委託」「TRCマーク保守業務」「内容細目作成業務委託」等、書誌データの整備を行います。利用者のための法規、新聞記事等の情報検索ソフトを整備します。
平成27年度	5,817	貸出、返却、予約、蔵書管理等のシステムの運用のため「書誌情報作成業務委託」「TRCマーク保守業務」「内容細目作成業務委託」等、書誌データの整備を行います。利用者のための法規、新聞記事等の情報検索ソフトを整備します。
合計	23,368	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
個人貸出冊数(全館分)	1,639,000点	1,640,000点	1,656,000点	1,580,000点	1,580,000点
予約による貸出冊数	236,000点	238,000点	240,000点	233,000点	233,000点
予約による貸出冊数(インターネット分)	144,800点	145,200点	145,900点	154,400点	156,400点

事業名	320	中央公民館施設改修事業		
担当所属	中央公民館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	公民館・図書館等で社会教育事業を推進します。
事業の目的	空調設備等の省エネルギー改修に係る設計、施工、保守、運転管理、省エネルギー効果の保証、資金調達などを包括的なエネルギーサービスを実施します。
事業の効果	安全で快適な学習活動の場と機会を市民に提供します。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	6,578	中央公民館ESCOサービス委託料
平成24年度	5,657	中央公民館ESCOサービス委託料
平成25年度	32,618	中央公民館ESCOサービス委託料 中央公民館大ホール空調機更新工事 小型湯沸かし器設置工事
平成26年度	15,409	中央公民館ESCOサービス委託料 中央公民館トイレ増築・改修工事 中央公民館大ホール舞台幕交換
平成27年度	5,926	中央公民館ESCOサービス委託料
合計	66,188	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
中央公民館開館日数	333日	333日	333日	333日	333日
中央公民館利用者数	100,000人	100,000人	100,000人	100,000人	100,000人



事業名	870	地域学習室整備事業		
担当所属	社会教育課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	社会教育施設の維持管理・環境整備を計画的に推進します。
事業の目的	市民の多様な学習ニーズに対応するため、社会教育施設の維持管理・運営や環境整備などの充実を図るとともに、生涯学習活動の場として施設を提供します。
事業の効果	地域学習室を開放することにより、市民の生涯学習の場が広がります。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	158	市内小学校に地域学習室を確保し、地域住民へ部屋を提供します。
平成24年度	158	市内小学校に地域学習室を確保し、地域住民へ部屋を提供します。
平成25年度	158	市内小学校に地域学習室を確保し、地域住民へ部屋を提供します。
平成26年度	158	市内小学校に地域学習室を確保し、地域住民へ部屋を提供します。
平成27年度	158	市内小学校に地域学習室を確保し、地域住民へ部屋を提供します。
合計	790	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
地域学習室設置校数	2校	2校	2校	2校	2校
地域学習室利用人数	4,000人	4,000人	4,000人	4,000人	4,000人

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

施策1 生涯学習の環境を整備します

事業名	7307	志津図書館改修事業		
担当所属	志津図書館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	施設の大規模な修繕を行い、施設の維持管理と環境整備を計画的に推進します。
事業の目的	施設の維持管理を計画的に行い、利用者へのサービスの質を維持します。
事業の効果	施設を計画的に改修することで、安全で利用しやすい施設にします。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度		
平成24年度	525	書庫電動式移動棚修繕
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度		
合計	525	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
設備等の修繕		1件			
図書貸出業務の円滑さ		100%			

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策1 生涯学習の環境を整備します

9款：教育費 5項：社会教育費 1目：社会教育総務費

事業名	7324	コミュニティカレッジ施設整備事業		
担当所属		社会教育課	事業期間	平成24年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	千代田小学校に地域学習室を整備して、コミュニティカレッジを開設し、居住地域での実践活動意識を高め、参画と協働を学ぶ入口となる講座を開設します。
事業の目的	児童・PTA・地域住民に学習の場と、自らの居住する地域に目を向け、地域課題に対して関心を高める学習機会を提供します。
事業の効果	自ら地域を形成していこうとする気概を持って行動し、共に生き、支え合う地域づくりに寄与する人材が育成されます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	千代田小学校に地域学習室を整備し、コミュニティカレッジ開設のための調査及び検討をします。
平成24年度	11,339	千代田小学校に、コミュニティカレッジを開設するための環境整備を行います。
平成25年度	911	千代田小学校に、コミュニティカレッジを開設するための環境整備を行います。
平成26年度	497	コミュニティカレッジの管理を行います。
平成27年度	497	コミュニティカレッジの管理を行います。
合計	13,244	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
地域コミュニティ施設整備率		50%	100%	100%	100%
地域コミュニティ施設利用者数		50人	50人	50人	50人

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」 ～教育の充実、  
スポーツ活動の推進～

9款 5項 4目

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策1 生涯学習の環境を整備します

9款：教育費 5項：社会教育費 4目：図書館費

事業名	7587	図書館電算整備事業		
担当所属	佐倉図書館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	図書館システムの安定稼働のため、システムソフト、ハード機器を整備し、図書館サービスの提供を行います。なお、システム機器の5年の賃貸借期間が平成29年2月で満了するため、平成28年度は機器の入替えを行う予定です。
事業の目的	図書館システムを整備し、貸出・返却・蔵書管理等の基幹業務の円滑な遂行、またインターネットを活用した検索、予約等、市民サービスの充実を図ります。
事業の効果	図書館システムの整備により、貸出・返却・蔵書管理等の基幹業務を円滑に行うことができます。また、インターネットを活用した蔵書検索、資料予約等の市民のサービス向上が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	22,647	・図書館システムの入れ替え作業を行います。 ・新しい図書館システムの管理を行います。
平成24年度	24,215	図書館システムの安定稼働のためシステム機器等の賃借、機器保守、システムソフト保守を行い、図書館サービスを提供します。
平成25年度	24,215	図書館システムの安定稼働のためシステム機器等の賃借、機器保守、システムソフト保守を行い、図書館サービスを提供します。
平成26年度	24,907	図書館システムの安定稼働のためシステム機器等の賃借、機器保守、システムソフト保守を行い、図書館サービスを提供します。
平成27年度	24,907	・図書館システムの安定稼働のためシステム機器等の賃借、機器保守、システムソフト保守を行い、図書館サービスを提供します。 ・次期システムについて検討を行います。
合計	120,891	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
個人貸出冊数(全館分)	1,639,000点	1,640,000点	1,656,000点	1,580,000点	1,580,000点
予約による貸出冊数	236,000点	238,000点	240,000点	233,000点	233,000点
予約による貸出冊数(インターネット分)	144,800点	145,200点	145,900点	154,400点	156,400点

事業名	7621	臼井公民館施設改修事業		
担当所属	臼井公民館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	公民館・図書館等で社会教育事業を推進します。 劣化・老朽化した設備の更新により、適切な施設運営を行います。
事業の目的	施設の適正な維持管理に努めます。
事業の効果	安全で快適な学習活動の場と機会を市民に提供します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,843	トップライト及び西側窓遮断フィルム貼・集会室音響設備更新工事
平成24年度	408	プロジェクタ・モニタ・記録用VTR・三脚
平成25年度	1,295	繊維床張替工事(学習室・集会室・図書室)
平成26年度	1,407	トップライト及び西側窓遮断フィルム貼
平成27年度	0	
合計	4,953	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
臼井公民館開館日数	規則に定める開館日	規則に定める開館日	規則に定める開館日	規則に定める開館日	規則に定める開館日
修繕箇所数	適宜修繕	適宜修繕	適宜修繕	適宜修繕	適宜修繕
臼井公民館利用者数	43,979人	44,019人	44,059人	44,099人	44,139人

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策1 生涯学習の環境を整備します

9款：教育費 5項：社会教育費 1目：社会教育総務費

事業名	7690	志津公民館整備事業		
担当所属	社会教育課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	施設の老朽化及び耐震基準値を下回る志津公民館について、整備事業を行います
事業の目的	安全かつ利便性の向上に配慮した施設環境を整えることにより、地域における学習拠点、人づくり、まちづくりの拠点としての機能、また、利便性を高めます。
事業の効果	社会教育・生涯学習の振興、地域の文化的教養が高められるとともに、施設の多機能・複合化により維持管理費の抑制を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,000	志津公民館の整備について基本調査を行います。
平成24年度	37,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本設計を行います。</li> <li>実施設計等の委託を行います。</li> </ul>
平成25年度	248,027	<ul style="list-style-type: none"> <li>隣接地の買収及び移転補償を行います。</li> <li>設計業務委託を行います。・地質調査を行います。</li> <li>適応指導教室移転のため、志津図書館改修を行います。</li> </ul>
平成26年度	1,084,740	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計業務委託を行います。</li> <li>複合施設及び駐車場新築工事を行います。</li> <li>志津出張所及び駐輪場解体工事を行います。</li> </ul>
平成27年度	778,681	<ul style="list-style-type: none"> <li>複合施設及び駐車場新築工事、駐車場等外構工事を行います。</li> <li>各施設の移転及び備品購入を行います。</li> <li>志津公民館解体工事を行います。</li> </ul>
合計	2,149,448	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
基本調査実施数	1回	1回			
志津公民館来館者数	57,344人	57,334人	57,344人	57,344人	80,000人

事業名	9281	和田公民館施設整備事業		
担当所属	和田公民館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	施設維持に必要な修繕及び備品の交換を実施します。
事業の目的	利用者の安全性の確保・利便性の向上を図ります。
事業の効果	安全で快適な学習活動の場と機会を市民に提供します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度		
平成24年度		
平成25年度	370	利用者の安全を確保するため、施設の点検を行います。
平成26年度		
平成27年度		
合計	370	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
和田公民館開館日数	規則に定める開館日	規則に定める開館日	規則に定める開館日	規則に定める開館日	規則に定める開館日
和田公民館利用者数	5,000人	5,000人	5,000人	5,000人	5,000人

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

施策1 生涯学習の環境を整備します

事業名	9283	佐倉南図書館改修事業		
担当所属	佐倉南図書館	事業期間	平成23年度～平成23年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	社会教育施設の維持管理・環境整備を計画的に推進します。
事業の目的	老朽化した図書館施設を計画的に改修します。
事業の効果	市民が快適な環境で図書館を利用することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	2,033	電話設備改修工事を行います。 無停電電源装置（UPS）の設置を行います。
平成24年度		
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度		
合計	2,033	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
利用者数	120,968人				
貸出冊数	477,753冊				



第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

施策1 生涯学習の環境を整備します

事業名	9384	緊急雇用創出事業〔中央公民館緑地整備事業〕		
担当所属	中央公民館	事業期間	平成23年度～平成23年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	中央公民館の緑地を整備します。
事業の目的	中央公民館敷地北側には斜面緑地と水路があるため利用者の安全確保と緑の景観を保全します。 地震・台風等の災害による倒木の可能性を防止します。
事業の効果	緊急雇用事業として実施するため雇用の創出につながります。経常管理の範囲を超えた緑地整備を集中的に行うことができます。利用者・来館者の安全確保につながります。今後の災害による倒木等のリスク回避が期待できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	10,722	樹木の強剪定・伐採、倒木処理、四ツ目垣設置等
平成24年度		
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度		
合計	10,722	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
中央公民館開館日数	規則に定める開館日				
中央公民館利用者数	100,000人				
竹林整備の面積	適宜竹伐採を行います。				
除伐の面積	適宜樹木伐採・倒木処理を行います。				
竹垣の設置	350m				

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

施策1 生涯学習の環境を整備します

事業名	9385	緊急雇用創出事業〔視聴覚ライブラリー資料整理事業〕		
担当所属	中央公民館	事業期間	平成23年度～平成23年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	中央公民館の視聴覚ライブラリー資料を整理します。
事業の目的	視聴覚ライブラリーで所蔵する16ミリフィルム(462本)、ビデオテープ(2,102本)の貸出利用促進を図るため、新しい教材目録の作成、テープなどのソフトの整備を行います。 (ソフトのラベル張替、登録番号の付番、教材データの入力、テープクリーニングなど。)
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急雇用創出事業として実施するため雇用の確保につながります。</li> <li>・経常管理の範囲を超えた教材のメンテナンスを行うことができます。</li> <li>・利用者が作品を選びやすくなるなど、利便性の向上が見込まれます。</li> <li>・貴重な映像記録を保護し、保管状態を良好にできます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	6,129	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所蔵する教材の確認を行います。</li> <li>・視聴覚教材目録を作成します。</li> <li>・教材のラベル張替えを行います。</li> <li>・ビデオテープのメンテナンスを行います。</li> </ul>
平成24年度		
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度		
合計	6,129	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
視聴覚教材目録の作成数	1件				
中央公民館利用者数	100,000人				
教材のラベル張替え件数	2,675件				
ビデオテープのメンテナンス数	2,102本				
雇用の創出	2人				

事業名	97	根郷公民館活動事業		
担当所属	根郷公民館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	家庭教育、青少年教育、成人教育、高齢者教育、団体育成、広報・展示、相談の各種事業を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業へ参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための住民相互のネットワーク化を図ることができます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,196	・家庭教育、青少年教育、成人教育及び高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を支援します。・人材育成に関する事務を行います。 ・広報活動を行います。・図書貸し出し業務を行います。
平成24年度	1,062	・家庭教育、青少年教育、成人教育及び高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を支援します。・人材育成に関する事務を行います。 ・広報活動を行います。・図書貸し出し業務を行います。
平成25年度	1,182	・家庭教育、青少年教育、成人教育及び高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を支援します。・人材育成に関する事務を行います。 ・広報活動を行います。・図書貸し出し業務を行います。
平成26年度	1,235	・家庭教育、青少年教育、成人教育及び高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を支援します。・広報活動を行います。 ・図書貸し出し業務を行います。
平成27年度	1,235	・家庭教育、青少年教育、成人教育及び高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を支援します。・広報活動を行います。 ・図書貸し出し業務を行います。
合計	5,910	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
根郷公民館講座数	27講座	27講座	27講座	27講座	27講座
佐倉学事業実施回数	5回	5回	5回	5回	5回
家庭教育事業実施回数	26回	26回	27回	27回	28回
青少年教育事業実施回数	21回	21回	22回	22回	23回
成人教育事業実施回数	25回	25回	25回	25回	25回
高齢者教育事業実施回数	10回	10回	10回	10回	10回
佐倉学事業参加者数	82人	83人	84人	85人	86人
家庭教育事業参加者数	860人	860人	860人	860人	860人
青少年教育事業参加者数	428人	430人	432人	434人	436人
成人教育事業参加者数	265人	266人	267人	268人	269人
高齢者教育事業参加者数	1,007人	1,007人	1,007人	1,007人	1,007人

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策2 公民館・図書館などで社会教育事業を推進します

9款：教育費 5項：社会教育費 4目：図書館費

事業名	100	読書普及推進事業		
担当所属	佐倉図書館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	児童の読書普及のため、おはなし会、本の講座や体験講座、一般向けとして、教養講座や対面朗読サービスのほか、保育園・小学校への訪問事業、講師派遣事業、職場体験、ブックリスト作成等、また佐倉学に関する事業も展開しています。
事業の目的	子ども向け事業では、読書により新たな知識を得たり、感性や創造力を高めることを目的とします。一般向けでは、読書に関心をもつきっかけとなる講座・講演により、趣味、教養、健康などの市民が生きがいを持つ機会が提供されます。
事業の効果	・事業の実施により、子どもが生きるための様々な力が読書によって育まれます。 ・読書に関する講座や講演により、市民が本を読むことに関心を持ち、生涯学習を始めるきっかけとなります。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	2,291	・児童の読書普及のため、おはなし会、本の講座や体験講座等を実施します。 ・一般向けの読書普及事業として、教養講座や対面朗読サービス事業等を実施します。 ・保育園・小学校への訪問事業、講師派遣事業、職場体験、ブックリスト作成等、また佐倉学に関する事業も実施します。
平成24年度	2,291	・児童の読書普及のため、おはなし会、本の講座や体験講座等を実施します。 ・一般向けの読書普及事業として、教養講座や対面朗読サービス事業等を実施します。 ・保育園・小学校への訪問事業、講師派遣事業、職場体験、ブックリスト作成等、また佐倉学に関する事業も実施します。
平成25年度	2,045	・児童の読書普及のため、おはなし会、本の講座や体験講座等を実施します。 ・一般向けの読書普及事業として、教養講座や対面朗読サービス事業等を実施します。 ・保育園・小学校への訪問事業、講師派遣事業、職場体験、ブックリスト作成等、また佐倉学に関する事業も実施します。
平成26年度	1,970	・児童の読書普及のため、おはなし会、本の講座や体験講座等を実施します。 ・一般向けの読書普及事業として、教養講座や対面朗読サービス事業等を実施します。 ・保育園・小学校への訪問事業、講師派遣事業、職場体験、ブックリスト作成等、また佐倉学に関する事業も実施します。
平成27年度	1,970	・児童の読書普及のため、おはなし会、本の講座や体験講座等を実施します。 ・一般向けの読書普及事業として、教養講座や対面朗読サービス事業等を実施します。 ・保育園・小学校への訪問事業、講師派遣事業、職場体験、ブックリスト作成等、また佐倉学に関する事業も実施します。
合計	10,567	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
おはなしきゃらばん公演回数(佐倉図書館)	30回	30回	30回	30回	30回
各事業への参加者数	6,500人	6,000人	5,500人	5,000人	5,000人

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策2 公民館・図書館などで社会教育事業を推進します

9款：教育費 5項：社会教育費 3目：公民館費

事業名	211	臼井公民館活動事業		
担当所属		臼井公民館	事業期間	昭和59年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	臼井公民館の主催事業における、家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示、相談の各種事業及び図書貸し出し業務を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業に参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための住民相互のネットワーク化を図ることができます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,165	・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報活動を行います。 ・図書貸し出し業務を行います。
平成24年度	1,161	・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報活動を行います。 ・図書貸し出し業務を行います。
平成25年度	978	・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報活動を行います。 ・図書貸し出し業務を行います。
平成26年度	926	・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報活動を行います。 ・図書貸し出し業務を行います。
平成27年度	926	・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報活動を行います。 ・図書貸し出し業務を行います。
合計	5,156	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
公民館講座数	19講座	20講座	20講座	21講座	21講座
佐倉学事業実施回数	13回	13回	14回	14回	14回
家庭教育事業実施回数	3回	3回	4回	4回	4回
青少年教育事業実施回数	3回	3回	4回	4回	4回
成人教育事業実施回数	12回	12回	12回	12回	12回
佐倉学事業参加者数	1,000人	1,200人	1,300人	1,400人	1,500人
家庭教育事業参加者数	680人	690人	700人	710人	720人
青少年教育事業参加者数	60人	65人	70人	75人	80人
成人教育事業参加者数	900人	925人	950人	975人	1,000人

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策2 公民館・図書館などで社会教育事業を推進します

9款：教育費 5項：社会教育費 3目：公民館費

事業名	321	中央公民館活動事業		
担当所属	中央公民館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	中央公民館の主催事業における、家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示、相談の各種事業及び公民館運営審議会の庶務を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業へ参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための住民相互のネットワークを図ることができます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,252	・家庭教育、青少年教育、成人教育及び高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報活動を行います。 ・公民館運営審議会に関する庶務を行います。
平成24年度	980	・家庭教育、青少年教育、成人教育及び高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報活動を行います。 ・公民館運営審議会に関する庶務を行います。
平成25年度	1,119	・家庭教育、青少年教育、成人教育及び高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報活動を行います。 ・公民館運営審議会に関する庶務を行います。
平成26年度	1,238	・家庭教育、青少年教育、成人教育及び高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報活動を行います。 ・公民館運営審議会に関する庶務を行います。
平成27年度	1,238	・家庭教育、青少年教育、成人教育及び高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報活動を行います。 ・公民館運営審議会に関する庶務を行います。
合計	5,827	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
公民館講座数	16講座 30回	16講座 30回	16講座 30回	16講座 30回	16講座 30回
家庭教育事業実施回数	8回	8回	8回	8回	8回
青少年教育事業実施回数	22回	22回	22回	22回	22回
成人教育事業実施回数	25回	2回	2回	2回	2回
佐倉学事業参加者数	2,500人	2,500人	2,500人	2,500人	2,500人
家庭教育事業参加者数	260人	251人	251人	251人	251人
青少年教育事業参加者数	250人	250人	250人	250人	250人
成人教育事業参加者数	450人	100人	100人	100人	100人

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」 ～教育の充実、  
スポーツ活動の推進～

9款 5項 3目

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策2 公民館・図書館などで社会教育事業を推進します

9款：教育費 5項：社会教育費 3目：公民館費

事業名	431	和田公民館活動事業		
担当所属	和田公民館	事業期間	昭和50年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	和田公民館の主催事業における、家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示、相談の各種事業を行います。
事業の目的	市民の生活課題解決や学習ニーズに対応した公民館事業を開催し、また地域理解や文化の伝承を目的として広報展示事業を実施します。さらに各主催事業や各種事業支援により、地域づくりの推進を図ります。
事業の効果	各種主催事業実施により生活課題の改善を図り、市民の生き甲斐づくりを推進し、文化の伝承等により地域理解を深めます。さらに、地域づくりの支援により、地域融合が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,377	・家庭教育、青少年教育、成人教育及び高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報・展示活動を行います。 ・図書貸し出し事業を行います。
平成24年度	1,453	・家庭教育、青少年教育、成人教育及び高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報・展示活動を行います。 ・図書貸し出し事業を行います。
平成25年度	1,365	・家庭教育、青少年教育、成人教育及び高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報・展示活動を行います。 ・図書貸し出し事業を行います。
平成26年度	1,353	・家庭教育、青少年教育、成人教育及び高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報・展示活動を行います。 ・図書貸し出し事業を行います。
平成27年度	1,353	・家庭教育、青少年教育、成人教育及び高齢者教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報・展示活動を行います。 ・図書貸し出し事業を行います。
合計	6,901	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
公民館講座数	17講座	17講座	17講座	17講座	17講座
佐倉学事業実施回数	17回	17回	17回	17回	17回
家庭教育事業実施回数	44回	29回	29回	29回	29回
青少年教育事業実施回数	43回	42回	42回	42回	42回
成人教育事業実施回数	69回	52回	25回	25回	25回
佐倉学事業参加者数	250人	250人	250人	250人	250人
家庭教育事業参加者数	300人	300人	300人	300人	300人
青少年教育事業参加者数	900人	850人	850人	850人	850人
成人教育事業参加者数	400人	350人	350人	350人	350人

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策2 公民館・図書館などで社会教育事業を推進します

9款：教育費 5項：社会教育費 3目：公民館費

事業名	432	弥富公民館活動事業		
担当所属	弥富公民館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示、相談の各種事業を行います。
事業の目的	市民の生活課題解決や学習ニーズに対応した主催事業を実施し、生涯学習の推進を図るとともに、地域住民の社会教育活動・団体活動を支援し、地域づくりの推進を図ります。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業へ参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための住民相互のネットワーク化を図ることができます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,180	・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報活動を行います。
平成24年度	1,149	・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報活動を行います。
平成25年度	1,204	・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報活動を行います。
平成26年度	1,204	・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報活動を行います。
平成27年度	1,204	・家庭教育、青少年教育及び成人教育に関する事業を開催します。 ・団体育成に関する事業を開催します。・広報活動を行います。
合計	5,941	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
弥富公民館講座数	13講座	13講座	13講座	13講座	13講座
佐倉学事業実施回数	13回	13回	13回	13回	13回
家庭教育事業実施回数	15回	15回	15回	15回	15回
青少年教育事業実施回数	52回	52回	52回	52回	52回
成人教育事業実施回数	15回	15回	15回	15回	15回
佐倉学事業参加者数	130人	130人	130人	130人	130人
家庭教育事業参加者数	200人	200人	200人	200人	200人
青少年教育事業参加者数	700人	700人	700人	700人	700人



～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策2 公民館・図書館などで社会教育事業を推進します 9款：教育費 5項：社会教育費 1目：社会教育総務費

事業名	611	市民公開講座事業		
担当所属	社会教育課	事業期間	平成03年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	高校や大学等の教育機関に対して、教育施設や人的資源等の教育機能を活用し、市民を対象とした公開講座の開設を委託します。
事業の目的	市内の高等教育機関が自ら有する教育機能を市民に開放することで、市民の学習機会の拡充を図ることを目的としています。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の学習意欲の向上、地域住民に対する学習支援の充実につながります。</li> <li>地域住民への当該教育機関の認知度を深めます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	503	<ul style="list-style-type: none"> <li>高等学校公開講座を県立高等学校1校で開催します。</li> <li>大学等公開講座を短期大学1校で開催します。</li> </ul>
平成24年度	503	<ul style="list-style-type: none"> <li>高等学校公開講座を県立高等学校1校で開催します。</li> <li>大学等公開講座を短期大学1校で開催します。</li> </ul>
平成25年度	500	<ul style="list-style-type: none"> <li>高等学校公開講座を県立高等学校2校で開催します。</li> <li>大学等公開講座を短期大学1校で開催します。</li> </ul>
平成26年度	500	<ul style="list-style-type: none"> <li>高等学校公開講座を県立高等学校2校で開催します。</li> <li>大学等公開講座を短期大学1校で開催します。</li> </ul>
平成27年度	500	<ul style="list-style-type: none"> <li>高等学校公開講座を県立高等学校2校で開催します。</li> <li>大学等公開講座を短期大学1校で開催します。</li> </ul>
合計	2,506	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
講座開設校数	3校	3校	3校	3校	3校
公開講座実施コマ数	9コマ	9コマ	9コマ	9コマ	9コマ
講座開設時間数	24時間	24時間	24時間	24時間	24時間
講座の受講者数	90人	90人	90人	90人	90人

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策2 公民館・図書館などで社会教育事業を推進します

9款：教育費 5項：社会教育費 3目：公民館費

事業名	630	視聴覚教材ライブラリー自主事業		
担当所属	中央公民館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	視聴覚機材の正しい利用方法や有効な活用法の講習会を実施し、視聴覚教育の向上を図ると共に、優良な機材を揃え、映画会を実施し、学校教育及び社会教育を支援します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や生涯学習に必要な機材・教材の貸出し等を行い、視聴覚教育の振興を図ります。</li> <li>・市民が映像教材に触れ、情操を養う機会を創出します。</li> <li>・過去の貴重な映像資料を後世に残すため、教材の保守を行います。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視聴覚教材・機材の利用促進を図ります。</li> <li>・市民のニーズに応えた視聴覚教育の機会を提供します。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	988	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材機材の貸出を行います。・親子映画会を行います。</li> <li>・16ミ映写機操作講習会を行います。</li> </ul>
平成24年度	919	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材機材の貸出を行います。・親子映画会を行います。</li> <li>・16ミ映写機操作講習会を行います。</li> </ul>
平成25年度	906	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材機材の貸出を行います。・親子映画会を行います。</li> <li>・16ミ映写機操作講習会を行います。</li> </ul>
平成26年度	887	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材機材の貸出を行います。・親子映画会を行います。</li> <li>・16ミ映写機操作講習会を行います。</li> </ul>
平成27年度	887	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材機材の貸出を行います。・親子映画会を行います。</li> <li>・16ミ映写機操作講習会を行います。</li> </ul>
合計	4,587	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
親子映画会開催回数	3回	3回	3回	3回	3回
16ミ映写機操作講習会開催回数	1回	1回	1回	1回	1回
P R 活 動	18回	18回	18回	18回	18回
ソフト視聴人数	20,000人	20,000人	20,000人	20,000人	20,000人
親子映画会来場者数	1,200人	1,200人	1,200人	1,200人	1,200人
視聴覚教材・機材の貸出件数	200件	200件	200件	200件	200件

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策2 公民館・図書館などで社会教育事業を推進します

9款：教育費 5項：社会教育費 3目：公民館費

事業名	766	市民カレッジ活動事業		
担当所属	中央公民館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	高齢社会のなかで、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え実践を通した生涯学習の場として、各種講座を開催します。
事業の目的	市民が健康で生きがいを持ちながら郷土愛を育み、地域の中で連帯を持ちながら住みよいまちづくりを考え行動していく主役として、共に学び行動する仲間づくりと、生涯を通した学習活動、学習の成果を活用した地域活動を支援します。
事業の効果	市民にとっては、公民館事業へ参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための住民相互のネットワーク化を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	10,728	各種講座を開催します。
平成24年度	10,077	各種講座を開催します。
平成25年度	9,852	種講座を開催します。
平成26年度	9,936	各種講座を開催します。
平成27年度	9,936	各種講座を開催します。
合計	50,529	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
市民カレッジにおける学習実施回数	450回	450回	450回	450回	450回
公民館講座数	16講座	16講座	16講座	16講座	16講座
市民カレッジ参加者数	20,000人	20,000人	20,000人	20,000人	20,000人
公民館利用者数	100,000人	100,000人	100,000人	100,000人	100,000人

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策2 公民館・図書館などで社会教育事業を推進します

9款：教育費 5項：社会教育費 3目：公民館費

事業名	885	志津公民館活動事業		
担当所属	志津公民館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	家庭教育、青少年教育、成人教育、団体育成、広報・展示、相談の各種事業を行います。
事業の目的	多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢各層に学習機会の提供を行い、歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と市民の連帯意識を高めるため、社会教育活動の中心施設として、生涯学習の推進を図ります。
事業の効果	公民館事業へ参加することにより、市民の地域に対する関心を高め、地域住民が「集い」「学び」「結ぶ」という目的のため、住民相互のネットワーク化を図ります。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	2,628	・家庭教育に関する事業を開催します。・青少年教育に関する事業を開催します。 ・成人教育に関する事業を開催します。・団体育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。・図書等の貸出しに関する業務を行います。
平成24年度	2,580	・家庭教育に関する事業を開催します。・青少年教育に関する事業を開催します。 ・成人教育に関する事業を開催します。・団体育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。・図書等の貸出しに関する業務を行います。
平成25年度	2,543	・家庭教育に関する事業を開催します。・青少年教育に関する事業を開催します。 ・成人教育に関する事業を開催します。・団体育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。・図書等の貸出しに関する業務を行います。
平成26年度	2,543	・家庭教育に関する事業を開催します。・青少年教育に関する事業を開催します。 ・成人教育に関する事業を開催します。・団体育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。・図書等の貸出しに関する業務を行います。
平成27年度	2,543	・家庭教育に関する事業を開催します。・青少年教育に関する事業を開催します。 ・成人教育に関する事業を開催します。・団体育成に関する事業を開催します。 ・広報活動を行います。・図書等の貸出しに関する業務を行います。
合計	12,837	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
志津公民館講座数	15講座	15講座	15講座	15講座	15講座
佐倉学事業実施回数	14回	14回	14回	14回	14回
家庭教育事業実施回数	19回	19回	19回	19回	19回
青少年教育事業実施回数	3回	3回	16回	16回	16回
しづ市民大学実施事業数	100回	100回	100回	100回	100回
佐倉学事業参加者数	320人	320人	320人	320人	320人
家庭教育事業参加者数	1,100人	1,100人	1,100人	1,100人	1,100人
青少年教育事業参加者数	320人	320人	320人	320人	320人
しづ市民大学参加者数	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策2 公民館・図書館などで社会教育事業を推進します 9款：教育費 5項：社会教育費 1目：社会教育総務費

事業名	7325	コミュニティカレッジ活動事業		
担当所属	社会教育課	事業期間	平成24年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年制カレッジを開設し、居住地域で生活・学習し、地域の課題解決への行動を起こすための手立てを学び、地域リーダーを育成します。</li> <li>・市民講師が市民に対して自らのスキルを伝え、ともに学ぶ「さくら学び塾」を開設します。</li> </ul>
事業の目的	居住地域での実践活動意識を高め、参画と協働を学ぶ入口となる講座を開設します。自ら居住する地域に目を向け、地域課題に対して関心を高め、自ら地域を形成していこうとする気概を持って行動し、共に生き、支え合う地域づくりに寄与する人材の育成を目的とします。
事業の効果	居住地域での人間関係を見直し、近隣住民とともに地域の活性化に寄与し、地域で共に見守り、地域で共に支えあい、地域で共に生活をする等の環境整備に寄与する人材の育成を図ります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	コミュニティカレッジを進めるための準備、調査を行います。
平成24年度	1,781	コミュニティカレッジ運営委員・コーディネーターを育成します。
平成25年度	2,615	年間28時間の学習を実施します。
平成26年度	2,325	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティカレッジさくら：1年生の学習を年間18日、2年生の学習を年間18日、計36日間の講座を実施します。</li> <li>・さくら学び塾：市民講師を募集し、市民が市民とともに学ぶ機会を設けます。市内6公民館において3～5コマで構成される講座を1講座ずつ行います。</li> </ul>
平成27年度	2,325	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティカレッジさくら：1年生の学習を年間18日、2年生の学習を年間18日、計36日間の講座を実施します。</li> <li>・さくら学び塾：市民講師を募集し、市民が市民とともに学ぶ機会を設けます。市内6公民館において3～5コマで構成される講座を1講座ずつ行います。</li> </ul>
合計	9,046	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
さくら学び塾実施回数			25回	25回	25回
コミュニティカレッジさくら実施回数			18回	36回	36回
さくら学び塾受講者数			750人	750人	750人
コミュニティカレッジさくら受講者数			810人	1620人	1620人

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】 一般会計

施策2 公民館・図書館などで社会教育事業を推進します

事業名	9386	人間の記録館システム整備事業		
担当所属	社会教育課	事業期間	平成23年度～平成25年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉で暮らし、働き、佐倉にゆかりのある人は誰でも自分が生きた証しを記録として、美術館、図書館、デジタルアーカイブス等を活用し、残せるシステムを整備します。
事業の目的	他市に先駆け、デジタルアーカイブス等を活用し、佐倉市にゆかりのある人誰もが、自分が生きた証を記録として後世に遺し、それらを閲覧できる制度を構築していきます。
事業の効果	佐倉で暮らし、働き、佐倉にゆかりのある人は誰でも自分が生きた証しを記録として、美術館、図書館、デジタルアーカイブス等を活用し、残せるシステムを整備します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	人間の記録館システムを整備するにあたり、他自治体での状況の調査研究等を行います。
平成24年度	0	人間の記録館システムを整備するにあたり、庁内検討会を開催します。
平成25年度	0	人間の記録館システムを整備するにあたり、庁内検討会を開催します。
平成26年度	0	人間の記録館システムを整備するにあたり、庁内検討会を開催します。
平成27年度	0	人間の記録館システムを整備するにあたり、庁内検討会を開催します。
合計	0	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
資料のデジタル化件数	0件	0件	0件	0件	0件
庁内検討会開催回数		3回	3回	0回	0回
デジタル記録件数	0件	0件	0件	0件	0件

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策3 生涯学習による地域活動が盛んなまちにします

【会計】一般会計

施策2 公民館・図書館などで社会教育事業を推進します

9款：教育費 5項：社会教育費 3目：公民館費

事業名	10504	志津公民館等複合施設管理運営事業		
担当所属		社会教育課	事業期間	平成27年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度開館予定の、(仮称)志津公民館等複合施設の維持・管理を行います。</li> <li>地域住民各層の利用に応えるため、公民館運営に関わる庶務を行い、サービス業務の向上を図ります。</li> </ul>
事業の目的	誰もが学習しやすい公民館、集会活動のよりどころとなる公民館、親睦を深める場となる公民館として生涯学習のねらいを達成すべく、社会教育活動の中心施設としてその役割を果たすことに努めます。
事業の効果	市民が、安全で快適な学習活動の場と機会の提供を受けることができます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度		
平成24年度		
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度	8,871	平成27年度開館予定の、(仮称)志津公民館等複合施設の維持・管理及び公民館運営に関わる庶務を行います。
合計	8,871	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
志津公民館開館日数					107日
志津公民館利用件数					2,850件
志津公民館利用者数					37,450人

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策4 家庭・地域と共に青少年を育むまちにします

【会計】一般会計

施策1 家庭教育を支援します

9款：教育費 5項：社会教育費 1目：社会教育総務費

事業名	430	家庭の教育力推進事業		
担当所属		社会教育課	事業期間	昭和39年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭において子どもの教育を行う際に必要な心構えや留意点等を学習する家庭教育学級の開設を各小・中学校、幼稚園に委託します。</li> <li>・家庭教育学級を開設する為の運営研修会を実施します。</li> <li>・家庭教育講演会を実施します。</li> </ul>
事業の目的	「家庭教育学級」や「家庭教育講演会」等、家庭教育や子育てに関わる学習の機会を提供することで家庭の教育力向上のための支援を行い、子どもの成長過程において原点である「家庭教育」の充実を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級生が家庭教育の重要性を認識することで、児童の健全育成につながります。</li> <li>・活動を通じて保護者相互のつながりが深まります。</li> <li>・各学級で実施する事業に子育て支援団体等の協力を求めることで、保護者と各団体の関係づくりが進み、子育て支援に携わる市民が増えることが期待されます。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,851	・市立幼稚園、小学校、中学校で家庭教育学級を開設します。 ・家庭教育学級運営研修会を実施します。・家庭教育講演会を実施します。
平成24年度	1,851	・市立幼稚園、小学校、中学校で家庭教育学級を開設します。 ・家庭教育学級運営研修会を実施します。・家庭教育講演会を実施します。
平成25年度	1,815	・市立幼稚園、小学校、中学校で家庭教育学級を開設します。 ・家庭教育学級運営研修会を実施します。・家庭教育講演会を実施します。
平成26年度	1,822	・市立幼稚園、小学校、中学校で家庭教育学級を開設します。 ・家庭教育学級運営研修会を実施します。・家庭教育講演会を実施します。
平成27年度	1,822	・市立幼稚園、小学校、中学校で家庭教育学級を開設します。 ・家庭教育学級運営研修会を実施します。・家庭教育講演会を実施します。
合計	9,161	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
家庭教育学級開設数	36学級	36学級	36学級	36学級	36学級
家庭教育学級の実施講座回数	248回	248回	248回	248回	248回
家庭教育講演会実施数	1回	1回	1回	1回	1回
家庭教育学級運営研修会実施数	1回	1回	1回	1回	1回
全家庭教育学級参加者数	8,000人	8,000人	8,000人	8,000人	8,000人
家庭教育学級参加対象者数に対し実際に参加した対象者数の割合	30%	30%	30%	30%	30%



事業名	628	子育て講座事業		
担当所属	社会教育課	事業期間	平成16年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早期に子育てへの理解が図れるよう中高生を対象とした講座を実施します。</li> <li>・小学校入学の際の就学児検診、中学校入学に向けた入学説明会等の保護者の多くが集まる機会を活用し、子どもの発達等に応じた家庭教育に関する学習機会を提供します。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習者自らが、子育てにおける家庭教育の重要性を認識し、問題解決を図ることができるようにします。</li> <li>・多くの市民が参加する場を活用して学習の場を設定し、家庭教育の重要性について認識していただく機会とします。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育の学習機会の充実に伴い、稼働層や無関心層に対して働きかけができます。</li> <li>・親のみならず社会全体で家庭教育を支えようとする意識が向上します。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	606	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校23校で家庭教育に関する講座を行います。</li> <li>・中学校11校で公開講座として思春期子育て講演会を実施します。</li> <li>・将来親となる中高生を対象に、子育てについて学ぶ講座を行います。</li> </ul>
平成24年度	606	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校23校で家庭教育に関する講座を行います。</li> <li>・中学校11校で公開講座として思春期子育て講演会を実施します。</li> <li>・将来親となる中高生を対象に、子育てについて学ぶ講座を行います。</li> </ul>
平成25年度	606	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校23校で家庭教育に関する講座を行います。</li> <li>・中学校11校で公開講座として思春期子育て講演会を実施します。</li> <li>・将来親となる中高生を対象に、子育てについて学ぶ講座を行います。</li> </ul>
平成26年度	603	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校23校で家庭教育に関する講座を行います。</li> <li>・中学校11校で公開講座として思春期子育て講演会を実施します。</li> <li>・将来親となる中高生を対象に、子育てについて学ぶ講座を行います。</li> </ul>
平成27年度	603	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校23校で家庭教育に関する講座を行います。</li> <li>・中学校11校で公開講座として思春期子育て講演会を実施します。</li> <li>・将来親となる中高生を対象に、子育てについて学ぶ講座を行います。</li> </ul>
合計	3,024	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
子育て講座の実施回数	70回	70回	70回	70回	70回
子育て理解講座実施校数	5校	6校	7校	7校	8校
学童期子育て学習実施校数	23校	23校	23校	23校	23校
思春期子育て学習実施校数	11校	11校	11校	11校	11校
子育て講座参加人数	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策4 家庭・地域と共に青少年を育むまちにします

【会計】一般会計

施策2 地域とのふれあいを増やします

9款：教育費 5項：社会教育費 1目：社会教育総務費

事業名	278	成人の日事業		
担当所属		児童青少年課	事業期間	平成23年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新成人を対象に佐倉市及び佐倉市教育委員会の主催による成人式を実施します。</li> <li>・新成人を中心にした成人式運営委員会を組織し、成人式を運営します。</li> <li>・市民ボランティアの協力を得て、成人式を開催することで、市民と共に新成人を祝い励まします。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人になったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝い励まします。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者の自立を促す機会となります。</li> <li>・若者の交友を深める機会となります。</li> <li>・成人式運営委員の活動をとおり、若者の社会性を培う機会となります。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,859	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉市民音楽ホールで佐倉市成人式を開催します。</li> <li>・運営委員に対するアンケートを行います。</li> </ul>
平成24年度	1,809	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉市民音楽ホールで佐倉市成人式を開催します。</li> <li>・運営委員に対するアンケートを行います。</li> </ul>
平成25年度	1,809	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉市民音楽ホールで佐倉市成人式を開催します。</li> <li>・運営委員に対するアンケートを行います。</li> </ul>
平成26年度	1,799	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉市民音楽ホールで佐倉市成人式を開催します。</li> <li>・運営委員に対するアンケートを行います。</li> </ul>
平成27年度	1,799	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉市民音楽ホールで佐倉市成人式を開催します。</li> <li>・運営委員に対するアンケートを行います。</li> </ul>
合計	9,075	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成人式実施回数	1回	1回	1回	1回	1回
成人式参加率	印旛管内成人式平均参加率	印旛管内成人式平均参加率	印旛管内成人式平均参加率	印旛管内成人式平均参加率	印旛管内成人式平均参加率
成人式運営委員に参加しての満足度	80%	80%	80%	80%	80%

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策4 家庭・地域と共に青少年を育むまちにします

【会計】一般会計

施策2 地域とのふれあいを増やします

9款：教育費 5項：社会教育費 1目：社会教育総務費

事業名	509	地域教育活動推進事業		
担当所属		社会教育課	事業期間	平成13年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生を対象とした宿泊体験事業を実施します。</li> <li>学校、家庭、地域の三者が連携して組織しているPTA活動団体に対して補助金の交付、活動の支援を行います。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の生活体験を通して、主体性、協調性、社会性、生活力の向上等、「生きる力」を育みます。</li> <li>宿泊体験事業へ学校、家庭、地域の方々に協力いただくことで、地域の教育力の向上を図ります。</li> <li>PTA活動団体に対して支援を行い、地域の青少年の健全な育成を図ります。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの社会性、自主性、協調性が高まり、「生きる力」が育まれます。</li> <li>地域の方に運営等の支援をいただくことで、地域で子どもたちを育て、育む環境づくりに寄与します。</li> <li>宿泊体験実施や佐倉市PTA連絡協議会(市P連)への支援は、学校、家庭、地域を結び、地域の教育力向上にも寄与します。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	870	<ul style="list-style-type: none"> <li>内郷小学校の4～6年生を対象とした通学合宿を実施します。</li> <li>弥富小学校、西志津小学校の3～6年生を対象とした交流合宿を実施します。</li> <li>市P連に対し、運営研修会、事務等の支援、及び補助金の交付を行います。</li> </ul>
平成24年度	873	<ul style="list-style-type: none"> <li>内郷小学校の4～6年生を対象とした通学合宿を実施します。</li> <li>弥富小学校、西志津小学校の3～6年生を対象とした交流合宿を実施します。</li> <li>市P連に対し、運営研修会、事務等の支援、及び補助金の交付を行います。</li> </ul>
平成25年度	861	<ul style="list-style-type: none"> <li>内郷小学校の4～6年生を対象とした通学合宿を実施します。</li> <li>弥富小学校、西志津小学校の3～6年生を対象とした交流合宿を実施します。</li> <li>市P連に対し、運営研修会、事務等の支援、及び補助金の交付を行います。</li> </ul>
平成26年度	846	<ul style="list-style-type: none"> <li>内郷小学校の4～6年生を対象とした通学合宿を実施します。</li> <li>弥富小学校、西志津小学校の3～6年生を対象とした交流合宿を実施します。</li> <li>市P連に対し、運営研修会、事務等の支援、及び補助金の交付を行います。</li> </ul>
平成27年度	846	<ul style="list-style-type: none"> <li>内郷小学校の4～6年生を対象とした通学合宿を実施します。</li> <li>弥富小学校、西志津小学校の3～6年生を対象とした交流合宿を実施します。</li> <li>市P連に対し、運営研修会、事務等の支援、及び補助金の交付を行います。</li> </ul>
合計	4,296	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
宿泊体験事業実施数	3回	3回	3回	3回	3回
宿泊体験事業参加児童数	62人	62人	62人	62人	62人
宿泊体験事業協力者数	60人	60人	60人	60人	60人
P T A 加入人数	全家庭数	全家庭数	全家庭数	全家庭数	全家庭数

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策4 家庭・地域と共に青少年を育むまちにします

【会計】一般会計

施策2 地域とのふれあいを増やします

3款：民生費 3項：児童福祉費 7目：青少年対策費

事業名	824	青少年健全育成推進事業		
担当所属		児童青少年課	事業期間	平成23年度～平成27年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども会の交流事業である「佐倉市子ども会中央交流フェスティバル」を実施します。</li> <li>子どもリーダーの人材育成事業である「ジュニアリーダー初級認定講習会」を実施します。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども会活動を通じて、子どもの体験活動の充実を図ります。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども会中央交流フェスティバルでは、子どもの体験の機会を設けることで、積極性等子どもの資質を高めます。</li> <li>ジュニアリーダー初級認定講習会に参加することで、子どもの社会性を高めます。</li> <li>ジュニアリーダー初級有資格者の認定援助を行い、資格のある人材の育成を行います。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	945	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども会中央交流フェスティバルを実施します。</li> <li>ジュニアリーダー初級認定講習会を通年で開講します。</li> </ul>
平成24年度	945	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども会中央交流フェスティバルを実施します。</li> <li>ジュニアリーダー初級認定講習会を通年で開講します。</li> </ul>
平成25年度	945	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども会中央交流フェスティバルを実施します。</li> <li>ジュニアリーダー初級認定講習会を通年で開講します。</li> </ul>
平成26年度	945	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども会中央交流フェスティバルを実施します。</li> <li>ジュニアリーダー初級認定講習会を通年で開講します。</li> </ul>
平成27年度	945	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども会中央交流フェスティバルを実施します。</li> <li>ジュニアリーダー初級認定講習会を通年で開講します。</li> </ul>
合計	4,725	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
子ども会中央交流フェスティバル実施回数	1回	1回	1回	1回	1回
ジュニアリーダー初級認定講習会実施回数	1回	1回	1回	1回	1回
ジュニアリーダー初級認定講習会参加者アンケートの個別目標達成率	80%	80%	80%	80%	80%

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策4 家庭・地域と共に青少年を育むまちにします

【会計】一般会計

施策3 青少年の健全育成に取り組みます

3款：民生費 3項：児童福祉費 7目：青少年対策費

事業名	54	青少年活動団体支援事業		
担当所属		児童青少年課	事業期間	平成23年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	地域における青少年育成団体（佐倉市青少年相談員連絡協議会、佐倉市子ども会育成連盟、佐倉市青少年育成市民会議、ボーイスカウト・ガールスカウト育成会）への支援や連携により青少年活動を応援するとともに、青少年活動の担い手を育成します。
事業の目的	青少年の健全育成を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域における青少年育成団体を支援することで、地域で青少年を育む機運の醸成が期待できます。</li> <li>青少年を核とした地域のつながりを強めることが期待できます。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	4,009	<ul style="list-style-type: none"> <li>佐倉市子ども会育成連盟への支援を行います。</li> <li>ボーイスカウト・ガールスカウト育成会への支援を行います。</li> <li>佐倉市青少年相談員連絡協議会への支援を行います。</li> <li>佐倉市青少年育成市民会議への支援を行います。</li> </ul>
平成24年度	3,995	<ul style="list-style-type: none"> <li>佐倉市子ども会育成連盟への支援を行います。</li> <li>ボーイスカウト・ガールスカウト育成会への支援を行います。</li> <li>佐倉市青少年相談員連絡協議会への支援を行います。</li> <li>佐倉市青少年育成市民会議への支援を行います。</li> </ul>
平成25年度	4,225	<ul style="list-style-type: none"> <li>佐倉市子ども会育成連盟への支援を行います。</li> <li>ボーイスカウト・ガールスカウト育成会への支援を行います。</li> <li>佐倉市青少年相談員連絡協議会への支援を行います。</li> <li>佐倉市青少年育成市民会議への支援を行います。</li> </ul>
平成26年度	3,987	<ul style="list-style-type: none"> <li>佐倉市子ども会育成連盟への支援を行います。</li> <li>ボーイスカウト・ガールスカウト育成会への支援を行います。</li> <li>佐倉市青少年相談員連絡協議会への支援を行います。</li> <li>佐倉市青少年育成市民会議への支援を行います。</li> </ul>
平成27年度	3,987	<ul style="list-style-type: none"> <li>佐倉市子ども会育成連盟への支援を行います。</li> <li>ボーイスカウト・ガールスカウト育成会への支援を行います。</li> <li>佐倉市青少年相談員連絡協議会への支援を行います。</li> <li>佐倉市青少年育成市民会議への支援を行います。</li> </ul>
合計	20,203	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
交付金申請事業の執行	申請事業数	申請事業数	申請事業数	申請事業数	申請事業数
補助が有益であると考えられる補助団体割合	100%	100%	100%	100%	100%
市民意識調査における市民満足度調査	前年度調査値	前年度調査値	前年度調査値	前年度調査値	前年度調査値

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」 ～教育の充実、  
スポーツ活動の推進～

3款 3項 7目

基本施策4 家庭・地域と共に青少年を育むまちにします

【会計】一般会計

施策3 青少年の健全育成に取り組みます

3款：民生費 3項：児童福祉費 7目：青少年対策費

事業名	698	青少年施設管理運営事業		
担当所属	児童青少年課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市立青少年センター及び青年館の管理・運営を行います。
事業の目的	青少年の健全育成を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年団体等の活動拠点となります。</li> <li>・青少年が活動を通して、交流等を図るなどし、経験や社会性を培うことができます。</li> <li>・効率的な施設運営となります。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	5,205	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年センターを岩名運動公園等と共に、指定管理者による管理・運営を行います。</li> <li>・江原青年館を廃止します。</li> </ul>
平成24年度	4,446	青少年センターを岩名運動公園等と共に、指定管理者による管理・運営を行います。
平成25年度	4,439	青少年センターを岩名運動公園等と共に、指定管理者による管理・運営を行います。
平成26年度	4,872	青少年センターを岩名運動公園等と共に、指定管理者による管理・運営を行います。
平成27年度	4,872	青少年センターを岩名運動公園等と共に、指定管理者による管理・運営を行います。
合計	23,834	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
青少年センター開所日数	規則に定める開所日	規則に定める開所日	規則に定める開所日	規則に定める開所日	規則に定める開所日
青年館利用日数	年度末青年館数×52週×2回	年度末青年館数×52週×2回	年度末青年館数×52週×2回	年度末青年館数×52週×2回	年度末青年館数×52週×2回
青少年センター施設利用者数	6,145人	6,145人	6,145人	6,145人	6,145人
青少年センター利用料収入	500千円	500千円	500千円	500千円	500千円

事業名	825	佐倉市ヤングプラザ管理運営事業		
担当所属		児童青少年課	事業期間	平成19年度～平成26年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市ヤングプラザについて、指定管理者制度を活用し、青少年が気軽に集える場を提供し、効果的・効率的な管理・運営を行います。
事業の目的	青少年に対して、活動拠点「ヤングプラザ」を提供し、青少年活動を支援します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年が安心して集うことができます。</li> <li>・青少年の交流を図ることができます。</li> <li>・青少年による音楽活動など、活動の拠点となります。</li> <li>・効率的な施設運営となります。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	21,097	ワーカーズコープを指定管理者として、佐倉市ヤングプラザの管理・運営を行います。
平成24年度	21,307	指定管理者により、佐倉市ヤングプラザの管理・運営を行います。
平成25年度	21,087	指定管理者により、佐倉市ヤングプラザの管理・運営を行います。
平成26年度	21,690	指定管理者により、佐倉市ヤングプラザの管理・運営を行います。
平成27年度	21,690	指定管理者により、佐倉市ヤングプラザの管理・運営を行います。
合計	106,871	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
施設利用者数	23,132人	23,132人	23,132人	23,132人	23,132人
実施事業数	21事業	21事業	21事業	21事業	21事業
開所日数	345日	345日	345日	345日	345日
施設利用者の満足度	80%	80%	80%	80%	80%
1日あたりの利用者数	67人	67人	67人	67人	67人
スタジオ利用組数	1,223組	1,223組	1,223組	1,223組	1,223組
事業参加者数	382人	382人	382人	382人	382人

事業名	9285	青少年施設整備事業		
担当所属		児童青少年課	事業期間	平成23年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	青少年施設の施設整備、施設改修を行います。
事業の目的	青少年の健全育成に努めます。
事業の効果	青少年施設で青少年が安心して活動ができます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,223	青少年センター厨房の修繕工事を行います。
平成24年度		
平成25年度		
平成26年度	1,260	青少年センター談話室及び事務室給湯室の換気設備の改修を行います。
平成27年度		
合計	2,483	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
施設整備の実施件数	2件	0件	0件	1件	0件
施設整備における事故発生件数	0件	0件	0件	0件	0件



事業名	506	小学校施設改築・改造事業		
担当所属	教育総務課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校教育施設の危険建物、不適格建物（校舎棟、体育館等）の耐震補強及び改築改造、増改築を行います。</li> <li>・児童数の増加等による教室の不足に対応するため、仮設教室の設置を行います。</li> <li>・灯油保管庫を整備します。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校教育施設の危険建物、不適格建物の改築等を行うことで、教育環境の向上と耐震化を図ります。</li> <li>・仮設教室の設置を行うことで、教室の不足に対応します。</li> <li>・灯油保管庫を整備することで、安全性を高めます。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常使用及び大規模地震発生時においても、教育施設の安全性が保たれます。また、大規模災害発生時の避難場所としても使用可能となります。</li> <li>・仮設教室の設置を行うことで、児童に快適な教育環境を提供することができます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	408,203	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館改築を行います。・校舎耐震補強を行います。</li> <li>・体育館耐震補強を行います。・校舎賃貸借を行います。</li> </ul>
平成24年度	667,304	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎改築を行います。・体育館改築を行います。・校舎耐震補強を行います。</li> <li>・体育館耐震補強を行います。・校舎賃貸借を行います。</li> </ul>
平成25年度	741,530	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎改築を行います。・体育館改築を行います。・校舎耐震補強を行います。</li> <li>・体育館耐震補強を行います。・校舎賃貸借を行います。</li> </ul>
平成26年度	1,986,979	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎改築を行います。・体育館改築を行います。・校舎耐震補強を行います。</li> <li>・体育館耐震補強を行います。・校舎賃貸借を行います。</li> <li>・灯油保管庫を整備します。</li> </ul>
平成27年度	1,203,712	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎改築を行います。・校舎耐震補強を行います。・体育館耐震補強を行います。</li> <li>・校舎賃貸借を行います。・灯油保管庫を整備します。</li> <li>・体育館屋根落下防止対策を行います（設計）。</li> </ul>
合計	5,007,728	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
小学校校舎及び体育館の改修及び耐震補強数	1校1棟	6校6棟	3校7棟	5校6棟	8校12棟
耐震化率	68.4%	74.2%	81.4%	87.6%	100%

事業名	7628	中学校施設改築・改造事業		
担当所属	教育総務課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学校教育施設の危険建物、不適格建物（校舎棟、体育館等）の耐震補強及び改築改造、増改築を行います。</li> <li>・ 生徒数の増加等による教室の不足に対応するため、仮設教室の設置を行います。</li> <li>・ 灯油保管庫を整備します。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学校教育施設の危険建物、不適格建物の改築等を行うことで、教育環境の向上と耐震化を図ります。</li> <li>・ 仮設教室の設置を行うことで、教室の不足に対応します。</li> <li>・ 灯油保管庫を整備することで、安全性を高めます。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通常使用及び大規模地震発生時においても、教育施設の安全性が保たれます。また大規模災害発生時の避難場所としても使用可能となります。</li> <li>・ 仮設教室の設置を行うことで、生徒に快適な教育環境を提供することができます。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	39,296	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校舎耐震補強を行います。</li> <li>・ 体育館耐震補強を行います。</li> <li>・ 校舎賃貸借を行います。</li> </ul>
平成24年度	395,192	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校舎耐震補強を行います。</li> <li>・ 体育館耐震補強を行います。</li> <li>・ 校舎賃貸借を行います。</li> </ul>
平成25年度	71,069	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校舎改築を行います。</li> <li>・ 校舎耐震補強を行います。</li> <li>・ 体育館耐震補強を行います。</li> <li>・ 校舎賃貸借を行います。</li> </ul>
平成26年度	408,738	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校舎改築を行います。</li> <li>・ 校舎耐震補強を行います。</li> <li>・ 体育館耐震補強を行います。</li> <li>・ 校舎賃貸借を行います。</li> <li>・ 灯油保管庫の整備を行います。</li> </ul>
平成27年度	542,087	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 校舎改築を行います。</li> <li>・ 校舎賃貸借を行います。</li> <li>・ 体育館屋根落下防止対策を行います（設計）</li> </ul>
合計	2,126,843	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
小学校校舎及び体育館の改修及び耐震補強数	1校2棟	1校2棟	0校0棟	1校2棟	2校2棟
耐震化率	86.4%	90.9%	90.9%	95.5%	100%

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策5 教育環境の整備を行います

施策1 学校の施設を整備します

事業名	9387	児童生徒教育相談施設整備事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成23年度

【実施計画の概要】

事業の内容	東日本大震災により被害のあった児童生徒教育相談施設を復旧・整備します。
事業の目的	市内不登校児童生徒に対応するため、市内2箇所に適応指導教室を設置をしているが、平成23年3月11日の東日本大震災により、志津にある適応指導教室が被災し、使用できない状態になったことから、修繕を行うものです。
事業の効果	修繕を行い、施設を復旧することで、不登校児童生徒が適応指導教室に通級しやすい環境が整備されます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	3140	志津適応指導教室の復旧・整備を行います。
平成24年度		
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度		
合計	3,140	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
整備施設数	1施設				
使用可能な適応指導教室施設数	2施設				

事業名	419	小学校コンピュータ利用教育事業		
担当所属	学務課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	学校で使用するパソコン機器等（サーバー・パソコン・プリンター・スイッチングハブ・無線LANアクセスポイント・ソフトウェア）を導入します。 パソコン関係の消耗品等（プリンタートナー・インク・用紙）を購入します。
事業の目的	コンピュータを活用した校務環境、学習環境の整備・充実を図り、小学校における情報教育の推進を図ります。
事業の効果	コンピュータを利用した教育を行うことで、情報社会における基本的な考え方について教育を行うことができます。 教職員がパソコンを利用することにより、情報共有や情報管理がしやすくなり、効率的に校務を行うことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	82,462	佐倉東小、小学校教務用、小学校22校、小学校図書管理用、(更新)佐倉東小
平成24年度	82,596	小学校22校、小学校図書管理用、佐倉東小
平成25年度	71,699	小学校で使用するパソコン機器等（サーバー、パソコン、プリンタースwitchングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア）を導入し、コンピュータ利用教育が実施できる環境を構築します。 パソコン関係の消耗品等を購入します。
平成26年度	135,279	小学校で使用するパソコン機器等（サーバー、パソコン、プリンタースwitchングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア）を導入し、コンピュータ利用教育が実施できる環境を構築します。 パソコン関係の消耗品等を購入します。
平成27年度	147,273	小学校で使用するパソコン機器等（サーバー、パソコン、プリンタースwitchングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア）を導入し、コンピュータ利用教育が実施できる環境を構築します。 パソコン関係の消耗品等を購入します。
合計	519,309	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
更新台数	1,212台	1,212台	1,213台	1,495台	1,495台
校務用コンピュータ配備率	43%	43%	43%	100%	100%
コンピュータ利用教育時数	35時数	35時数	35時数	35時数	35時数
パソコン教室のPCが1学級あたりの人数(38人)に対して1人1台を満たしている校数	7校	7校	7校	21校	21校

事業名	511	中学校コンピュータ利用教育事業		
担当所属	学務課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	学校で使用するパソコン機器等（サーバー・パソコン・プリンタースイッチングハブ・無線LANアクセスポイント・ソフトウェア）を導入します。 パソコン関係の消耗品（プリンタートナー・インク・用紙）を購入します。
事業の目的	コンピュータを活用した校務環境、学習環境の整備・充実を図り、中学校における情報教育の推進を図ります。
事業の効果	コンピュータを利用した教育を行うことで、情報社会における基本的な考え方を身につけることができます。 教職員がパソコンを利用することにより、情報共有や情報管理がしやすくなり、効率的に校務を行うことができます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	78,212	根郷中他6校、佐倉中学校、白井中・白井西中・白井南中・図書管理、 (更新)根郷中他6校
平成24年度	65,493	根郷中他6校、佐倉中学校、白井中・白井西中・白井南中・図書管理
平成25年度	59,252	中学校で使用するパソコン機器等（サーバー、パソコン、プリンタースイッチングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア）を導入し、コンピュータ利用教育が実施できる環境を構築します。 パソコン関係の消耗品等を購入します。
平成26年度	65,634	中学校で使用するパソコン機器等（サーバー、パソコン、プリンタースイッチングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア）を導入し、コンピュータ利用教育が実施できる環境を構築します。 パソコン関係の消耗品等を購入します。
平成27年度	78,585	中学校で使用するパソコン機器等（サーバー、パソコン、プリンタースイッチングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア）を導入し、コンピュータ利用教育が実施できる環境を構築します。 パソコン関係の消耗品等を購入します。
合計	347,176	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
更新台数	845台	845台	845台	796台	799台
校務用コンピュータ配備率	19%	20%	20%	100%	100%
コンピュータ利用教育時数	34時数	34時数	34時数	34時数	34時数
パソコン教室のPCが1学級あたりの人数 (38人)に対して1人1台を満たしている校数	11校	11校	11校	11校	11校

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策6 確かな学力が向上するまちにします

【会計】一般会計

施策1 確かな学力を定着させます

9款：教育費 1項：教育総務費 3目：教育研究指導費

事業名	207	教育指導書等改訂分作成事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

【実施計画の概要】

事業の内容	佐倉市についてまとめた社会科副読本を作成し、小学校3年生に配付し、社会科において地域を学ぶ学習を行います。
事業の目的	佐倉市や千葉県に関する資料をまとめた副読本を作成し、授業で活用することにより地域学習における興味・関心を高めるとともに、知識を深めることを目的とします。
事業の効果	児童の佐倉市や千葉県についての関心が高まり、地域の学習が深められることにより、これからの社会を生きるための基礎基本を確実に身につけた児童を育成することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,620	社会科副読本作成委員会を開催し、副読本「わたしたちの佐倉市3,4年生版」を作成します。
平成24年度		
平成25年度	180	社会科副読本作成委員会を開催し、副読本「わたしたちの佐倉市3,4年生版」を作成します。
平成26年度		
平成27年度	180	社会科副読本作成委員会を開催し、副読本「わたしたちの佐倉市3,4年生版」を作成します。
合計	1,980	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
社会科副読本印刷数	3,4年児童数+学校数	—	3年児童数+学校数	—	3年児童数+学校数
社会科副読本作成委員の出席者数	9人	—	9人	—	9人
社会科副読本の活用を年間指導計画に位置づけている学校数	23校	23校	23校	23校	23校
社会科副読本の授業で活用している学校数	23校	23校	23校	23校	23校
社会科現地学習の事前学習で社会科副読本を活用している学校数	23校	23校	23校	23校	23校

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策6 確かな学力が向上するまちにします

【会計】一般会計

施策1 確かな学力を定着させます

9款：教育費 1項：教育総務費 3目：教育研究指導費

事業名	616	英語・外国語活動推進事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>各中学校に1人英語指導助手を配置し、英会話指導、国際理解推進を行います。</li> <li>小学校にも派遣し、外国語活動を中心にネイティブな英語に慣れ親しむとともに、国際理解教育を行います。</li> </ul>
事業の目的	社会の国際化の進展により、国際理解教育・英語教育の重要性が増しています。外国語指導助手(ALT)を授業などで活用することにより、より実践的なコミュニケーション能力の育成や国際理解を深めることを目的に実施します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校での英語科の習熟度別・課題別学習の推進が図られます。</li> <li>小学校での外国語活動、国際理解教育の推進、コミュニケーション能力の育成が図られます。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	55,566	ALTを任用し、小中学校へ派遣します。
平成24年度	64,125	ALTを任用し、小中学校へ派遣します。
平成25年度	72,663	ALTを任用し、小中学校へ派遣します。
平成26年度	61,526	ALTを任用し、小中学校へ派遣します。
平成27年度	61,526	ALTを任用し、小中学校へ派遣します。
合計	315,406	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
ALTの配置人数	13人	15人	15人	16人	17人
ALT研修会の実施回数	5回	5回	5回	5回	5回
夏休み英語教室の開催日数	5回	5回	5回	5回	5回
学校によるALT評価	3回	3回	3回	3回	3回
ALTによる授業時間数	280時間	280時間	280時間	280時間	280時間
	420時間	420時間	420時間	420時間	420時間
児童生徒1人あたりがALTから受ける授業時間数	212時間	236時間	236時間	248時間	260時間
夏休み英語教室の参加児童数	60人	65人	70人	75人	80人

事業名	617	日本語適応指導事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

【実施計画の概要】

事業の内容	帰国子女や外国人児童生徒の指導方法充実のため、学校に月4回程度、外国語の話せる日本語適応指導員を派遣します。
事業の目的	日本語指導が必要な児童生徒等の増加等を踏まえ、これらの児童生徒に対し適応指導や日本語指導を行うとともに、関係機関と連携し、受入れ体制を整備するなど、学校全体できめ細かな対応を図ることが重要です。 本事業では、日本語指導が必要な児童生徒の学校生活への適応を図り、外国における生活経験を生かしながら適切な指導を行うとともに、日本語の習得や教科指導、不適応の問題などに対応することを目的とします。
事業の効果	・学習指導・生活指導の円滑化が図られるとともに、教育相談の効果が向上します。 ・日本語を理解できない保護者の学校理解にも役立ちます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	3,960	学校に外国語の話せる日本語適応指導員を派遣します。
平成24年度	3,960	学校に外国語の話せる日本語適応指導員を派遣します。
平成25年度	3,960	学校に外国語の話せる日本語適応指導員を派遣します。
平成26年度	3,600	学校に外国語の話せる日本語適応指導員を派遣します。
平成27年度	3,600	学校に外国語の話せる日本語適応指導員を派遣します。
合計	19,080	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
依頼に応じて派遣した指導員数	15人	15人	15人	15人	15人
本事業により日本語を習得することができた児童生徒の割合	100%	100%	100%	100%	100%
日本語適応指導事業を実施した学校数	実施が必要な学校数	実施が必要な学校数	実施が必要な学校数	実施が必要な学校数	実施が必要な学校数
日本語適応指導を受けた児童生徒数	指導が必要な児童生徒数	指導が必要な児童生徒数	指導が必要な児童生徒数	指導が必要な児童生徒数	指導が必要な児童生徒数
日本語適応の実施回数	594回	594回	720回	720回	720回
成果報告の割合	100%	100%	100%	100%	100%



事業名	7381	学習状況調査事業		
担当所属	教育センター	事業期間	平成15年度～平成30年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	小中学校の学習指導要領に基づく、国語、算数・数学、理科、英語(中学校のみ)の基礎的・応用的な学力の一部と学習意識等について、教育センターで作成した独自の調査問題と意識調査を通して調査を実施します。
事業の目的	市内小中学校に通う小中学生の国語、算数・数学、理科、英語(中学校のみ)の基礎的・応用的な学力の一部について現状を把握します。
事業の効果	調査結果及びその分析をセンター等報告会、報告書、校内研修会等を通じて学校にフィードバックすることにより、学習指導の改善に寄与できます。さらに、基礎学力向上のために、補習用プリントを作成し、補習や家庭学習の教材として活用しています。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	820	・学習状況調査作成委員会を年間5回開催し、調査問題を作成します。 ・市内小中学校に通う小中学生に調査を行います。 ・調査結果を集計・分析し、報告書を作成、各小中学校に配付します。
平成24年度	820	・学習状況調査作成委員会を年間5回開催し、調査問題を作成します。 ・市内小中学校に通う小中学生に調査を行います。 ・調査結果を集計・分析し、報告書を作成、各小中学校に配付します。
平成25年度	820	・学習状況調査作成委員会を年間5回開催し、調査問題を作成します。 ・市内小中学校に通う小中学生に調査を行います。 ・調査結果を集計・分析し、報告書を作成、各小中学校に配付します。
平成26年度	820	・学習状況調査作成委員会を年間4回開催し、調査問題を作成します。 ・市内小中学校に通う小中学生に調査を行います。 ・調査結果を集計・分析し、報告書を作成、各小中学校に配付します。
平成27年度	820	・学習状況調査作成委員会を年間4回開催し、調査問題を作成します。 ・市内小中学校に通う小中学生に調査を行います。 ・調査結果を集計・分析し、報告書を作成、各小中学校に配付します。
合計	4,100	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
学習状況調査実施校数	34校	34校	34校	34校	34校
教育課題調査・報告件数	3件	3件	3件	3件	3件
学習状況調査の調査問題作成のための委員会開催回数	5回	5回	5回	4回	4回
学習内容の定着度(正答率)	基礎学力90% 応用学力70%	基礎学力90% 応用学力70%	基礎学力90% 応用学力70%	基礎学力90% 応用学力70%	基礎学力90% 応用学力70%
調査正答率(小1～3基礎学力)	90%	90%	90%	90%	90%
調査正答率(小4～6基礎学力)	90%	90%	90%	90%	90%
調査正答率(中1～3基礎学力)	90%	90%	90%	90%	90%
調査正答率(小5,6応用学力)	70%	70%	70%	70%	70%
調査正答率(中1～3応用学力)	70%	70%	70%	70%	70%

事業名	9716	理科教育推進事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成25年度～平成27年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の理科教育の充実のために理科教育推進支援員を佐倉市で新たに雇用し小学校に配置する。</li> <li>・同一校に2年連続して配置し、校内における理科教育の推進に寄与する。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の理科学習に対する興味や関心を高め、実験や観察等の学習活動が十分に展開できるよう理科室等の整備を一層推進する。</li> <li>・学校の理科教育の充実を図り小学校における理科教育活動を支援する。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科授業の内容の充実を図ることができる。</li> <li>・観察、実験の充実により、理科好きな児童の割合が増え、科学に対する理解を図ることができる。</li> <li>・理科支援員配置による教員の指導力（資質）向上を図ることができる。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度		
平成24年度		
平成25年度	822	理科教育推進支援員を1名雇用し2小学校に配置します。
平成26年度	411	理科支援員を1名雇用し2小学校に配置します。
平成27年度	411	理科支援員を1名雇用し2小学校に配置します。
合計	1,644	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
観察・実験の充実			80%	90%	100%
理科学習の捉え方			80%	90%	100%

事業名	9717	少人数指導支援推進事業		
担当所属	学務課	事業期間	平成25年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	多人数(32名以上)の学級を数多く抱える学校に、少人数学習支援教員を配置します。
事業の目的	児童・生徒数が多い学級を数多く抱える学校に、少人数学習支援教員を配置することにより、少人数指導またはチームティーチングを展開し、児童生徒個々への学習支援を通じて学習のつまずきを克服させ、一人一人の学力の向上を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の習熟度に応じて、個別の指導や支援を受けられるので、効果的、効率的に学習内容を理解し、定着させることができます。</li> <li>・児童・生徒個々の学習のつまずきを見極め、つまずきを克服するよう重点的な支援を受けられるので、学習への苦手意識が薄れ、学習意欲を高められます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度		
平成24年度		
平成25年度	9,005	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3名の教員を臨時的に任用し、3校の小・中学校に配置します。</li> <li>・学校では、算数・数学をはじめとした教科の授業において、少人数指導及びチームティーチングを実施して、子どもの学習定着度に応じた個別の指導支援を行います。</li> </ul>
平成26年度	8,531	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3名の教員を臨時的に任用し、3校の小・中学校に配置します。</li> <li>・学校では、算数・数学をはじめとした教科の授業において、少人数指導及びチームティーチングを実施して、子どもの学習定着度に応じた個別の指導支援を行います。</li> </ul>
平成27年度	8,531	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3名の教員を臨時的に任用し、3校の小・中学校に配置します。</li> <li>・学校では、算数・数学をはじめとした教科の授業において、少人数指導及びチームティーチングを実施して、子どもの学習定着度に応じた個別の指導支援を行います。</li> </ul>
合計	26,067	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
少人数学習支援教員の採用人数			13人	13人	13人
受益者の人数			9,152人	9,152人	9,152人

事業名	10491	教育センター施設整備事業		
担当所属		教育センター	事業期間	平成26年度～平成26年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	研修室及び相談室②を夏季高温で使用しにくい環境の改善を図るため、各部屋に空調機器を設置します。
事業の目的	研修室を教職員の研修会場や市民の学習の場として使用するとともに、相談室②における来所相談の環境改善を図ることを目的とします。
事業の効果	研修会場や相談室として使用することにより、教育センター事業の充実・改善に寄与できます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度		
平成24年度		
平成25年度		
平成26年度	1,059	研修室及び相談室②の各部屋に空調機器を設置し、環境改善を図ります。
平成27年度		
合計	1,059	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
教育センター研修室使用回数				50回	
教育センター研修室使用人数				400人	

事業名	91	奨学資金補助事業		
担当所属	教育総務課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	経済的な理由により高等学校等に修学することが困難な方に対し、教育費の一部を支援します。
事業の目的	経済的な理由により高等学校等に修学することが困難な方に対し、その経済的負担の軽減を図り、教育の振興を図ることを目的とします。
事業の効果	交付対象者に授業料以外にかかる教育費の負担を軽減することで修学を支援します。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	6,400	奨学資金を交付し、修学の援助を行います。
平成24年度	5,600	奨学資金を交付し、修学の援助を行います。
平成25年度	5,600	奨学資金を交付し、修学の援助を行います。
平成26年度	5,600	奨学資金を交付し、修学の援助を行います。
平成27年度	5,600	奨学資金を交付し、修学の援助を行います。
合計	28,800	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
奨学金制度の中学校への案内回数	2回	2回	2回	2回	2回
広報さくらへの奨学金制度の掲載回数	2回	2回	4回	4回	4回
奨学金交付人数	80人	70人	70人	70人	70人

事業名	308	小学校就学援助事業		
担当所属	学務課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	経済的事由等により就学困難な児童の保護者に対して、就学援助費、遠距離通学費、特別支援教育就学奨励費を学校を通じて支給して保護者の教育費負担軽減と児童の適正な就学の振興を図ります。
事業の目的	経済的な理由等で就学困難な児童の保護者に対して、教育に係る費用を援助することで、児童の適正な就学を推進します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護・準要保護世帯の児童保護者に学用品費等・学校給食費・医療費の補助を行うことにより経済的負担の軽減が図られます。</li> <li>・市内小学校に遠距離通学をする児童保護者に、通学に要する費用の一部を補助することにより、経済的負担の軽減が図られます。</li> <li>・市内小学校の特別支援学級に就学する児童保護者に学用品費・通学費等を補助することにより、経済的負担の軽減が図られます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	39,021	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護、準要保護世帯の児童保護者に学用品費等、学校給食費、医療費の補助を行います。</li> <li>・遠距離通学をする児童保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。</li> <li>・特別支援学級に就学する児童保護者に学用品費、通学費等を補助します。</li> </ul>
平成24年度	44,523	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護、準要保護世帯の児童保護者に学用品費等、学校給食費、医療費の補助を行います。</li> <li>・遠距離通学をする児童保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。</li> <li>・特別支援学級に就学する児童保護者に学用品費、通学費等を補助します。</li> </ul>
平成25年度	44,875	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護、準要保護世帯の児童保護者に学用品費等、学校給食費、医療費の補助を行います。</li> <li>・遠距離通学をする児童保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。</li> <li>・特別支援学級に就学する児童保護者に学用品費、通学費等を補助します。</li> </ul>
平成26年度	45,634	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護、準要保護世帯の児童保護者に学用品費等、学校給食費、医療費の補助を行います。</li> <li>・遠距離通学をする児童保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。</li> <li>・特別支援学級に就学する児童保護者に学用品費、通学費等を補助します。</li> </ul>
平成27年度	45,634	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護、準要保護世帯の児童保護者に学用品費等、学校給食費、医療費の補助を行います。</li> <li>・遠距離通学をする児童保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。</li> <li>・特別支援学級に就学する児童保護者に学用品費、通学費等を補助します。</li> </ul>
合計	219,687	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
就学援助費支給人数	385人	431人	509人	532人	532人
遠距離通学費補助金支給人数	28人	27人	27人	27人	27人
特別支援教育就学奨励費補助金支給人数	53人	64人	64人	64人	64人
新入学児童保護者等への就学援助制度の周知率	100%	100%	100%	100%	100%

事業名	421	中学校就学援助事業		
担当所属	学務課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	経済的事由等により就学困難な生徒の保護者に対して、就学援助費、遠距離通学費、特別支援教育就学奨励費を学校を通じて支給して、保護者の教育費負担軽減と児童の適正な就学の振興を図ります。
事業の目的	経済的な理由等で就学困難な生徒の保護者に対して、教育に係る費用を援助することで、生徒の適正な就学を推進します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護・準要保護世帯の生徒保護者に学用品費等・学校給食費・医療費の補助を行うことにより経済的負担の軽減が図られます。</li> <li>・市内中学校に遠距離通学をする生徒保護者に、通学に要する費用の一部を補助することにより、経済的負担の軽減が図られます。</li> <li>・市内中学校の特別支援学級に就学する生徒保護者に学用品費・通学費等を補助することにより、経済的負担の軽減が図られます。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	38,663	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護・準要保護世帯の生徒保護者に学用品費等・学校給食費・医療費の補助を行います。</li> <li>・遠距離通学をする生徒保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。</li> <li>・特別支援学級に就学する生徒保護者に学用品費・通学費等を補助します。</li> </ul>
平成24年度	37,792	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護・準要保護世帯の生徒保護者に学用品費等・学校給食費・医療費の補助を行います。</li> <li>・遠距離通学をする生徒保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。</li> <li>・特別支援学級に就学する生徒保護者に学用品費・通学費等を補助します。</li> </ul>
平成25年度	37,284	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護・準要保護世帯の生徒保護者に学用品費等・学校給食費・医療費の補助を行います。</li> <li>・遠距離通学をする生徒保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。</li> <li>・特別支援学級に就学する生徒保護者に学用品費・通学費等を補助します。</li> </ul>
平成26年度	40,168	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護・準要保護世帯の生徒保護者に学用品費等・学校給食費・医療費の補助を行います。</li> <li>・遠距離通学をする生徒保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。</li> <li>・特別支援学級に就学する生徒保護者に学用品費・通学費等を補助します。</li> </ul>
平成27年度	40,168	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護・準要保護世帯の生徒保護者に学用品費等・学校給食費・医療費の補助を行います。</li> <li>・遠距離通学をする生徒保護者に、通学に要する費用の一部を補助します。</li> <li>・特別支援学級に就学する生徒保護者に学用品費・通学費等を補助します。</li> </ul>
合計	194,075	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
就学援助費支給人数	261人	281人	283人	317人	317人
遠距離通学費補助金支給人数	4人	4人	4人	4人	4人
特別支援教育就学奨励費補助金支給人数	35人	30人	30人	30人	30人
新入学生徒保護者等への就学援助制度の周知率	100%	100%	100%	100%	100%

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策6 確かな学力が向上するまちにします

施策3 指導の質を確保します

事業名	612	緊急雇用創出事業〔きめ細やかな指導推進事業〕		
担当所属	学務課	事業期間	平成23年度～平成23年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	3・4年生の1学級あたりの児童数が30名を超える学級に、学級支援(きめ細かな指導)教員を配置し、個に応じたきめ細かな指導の充実を図ります。
事業の目的	子どもたち一人一人の学力向上のため、児童個々の実態に即した指導、支援を展開できるように、学習支援教員を雇用し、児童数の多い学級を抱える小学校に配置しました。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の習熟度に応じて、個別の指導や支援を受けられるので、効果的に学習内容を理解し、定着させることができます。</li> <li>・個別の学習のつまづきを見極め、補完の支援を受けられるので、学習への苦手意識が薄れ、学習意欲を高められます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	10,557	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5名の教員を臨時的に任用し、5校の小学校に配置します。</li> <li>・学校においてはティームティーチングを実施し、子どもの学習の習熟状況に応じて、児童個々に指導・支援を行います。</li> </ul>
平成24年度		
平成25年度		
平成26年度		
平成27年度		
合計	10,557	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
学校支援(少人数指導)教員の採用人数	5人				
受 益 者 の 人 数	350人				



事業名	872	教科書指導書購入事業		
担当所属	学務課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の改訂年度に、小中学校の教師用教科書及び指導書を購入します。</li> <li>学級増等のあった小中学校の教師用教科書を購入します。</li> </ul>
事業の目的	教師用教科書及び指導書を用意することにより、授業を円滑に行うことができます。
事業の効果	指導書を活用して教材研究を行い、授業内容を充実させ、学習を効果的に展開することができます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	27,425	小学校教師用教科書及び指導書、中学校3年理科指導書を購入します。
平成24年度	9,764	中学校教師用教科書及び指導書、小学校少人数指導及び学級増分の教師用教科書を購入します。
平成25年度	161	小中学校の学級増分及び少人数指導分の教師用教科書を購入します。
平成26年度	161	小中学校の学級増分及び少人数指導分の教師用教科書を購入します。
平成27年度	27,425	小学校教師用教科書及び指導書、小中学校の学級増分及び少人数指導分の教師用教科書を購入します。
合計	64,936	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
教科書・指導書のニーズを把握した学校数	34校	34校	34校	34校	34校
教科書・指導書を配当した学校数	34校	34校	34校	34校	34校
教師用教科書を使用して授業を行った学校数	34校	34校	34校	34校	34校
指導書を使用して授業を行った学校数	34校	34校	34校	34校	34校

事業名	873	小規模校学校活力向上事業		
担当所属	学務課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弥富小では、学級編制基準を下回り複式学級が発生する可能性があることから、複式学級化による弊害を避け、一学年一学級体制を確保するため、学校支援補助教員を配置します。</li> <li>・小規模特認校を保護者に周知し、市内全域からの転入学により複式学級を解消するため、啓発用ポスター・リーフレットを作成します。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学区内児童数の減少による複式学級発生を避け、小規模の現状を解消します。</li> <li>・少人数によるきめ細かな指導及び地域と連携した教育活動を推進し、一人一人の児童に確かな学力と豊かな心を育てます。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全域から児童を受け入れることにより、一学年一学級が維持できます。</li> <li>・自然に恵まれた豊かな環境の中で、少人数によるきめ細かい指導及び地域と連携した教育活動を推進し、一人一人の児童に確かな学力と豊かな心を育てます。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	3,064	学校支援補助教員を配置します。 広報用リーフレットを作成し、周知を図ります。 広報用ポスターを作成し、周知を図ります。
平成24年度	3,064	学校支援補助教員を配置します。 広報用リーフレットを作成し、周知を図ります。 広報用ポスターを作成し、周知を図ります。
平成25年度	3,019	学校支援補助教員を配置します。 広報用リーフレットを作成し、周知を図ります。 広報用ポスターを作成し、周知を図ります。
平成26年度	3,192	学校支援補助教員を配置します。 広報用リーフレットを作成し、周知を図ります。 広報用ポスターを作成し、周知を図ります。
平成27年度	3,192	学校支援補助教員を配置します。 広報用リーフレットを作成し、周知を図ります。 広報用ポスターを作成し、周知を図ります。
合計	15,531	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
学校支援補助教員配置数	1人	1人	1人	1人	1人
広報用リーフレット作成枚数	4,000枚	4,000枚	4,000枚	4,000枚	4,000枚
広報用ポスター作成枚数	300枚	300枚	300枚	300枚	300枚
学校支援補助教員の配置による複式学級の解消率	100%	100%	100%	100%	100%
区域外転入学児童数	6人	6人	6人	6人	6人

事業名	309	教職員研修事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の資質、指導力の向上をめざし、講師を招聘して研修を行います。</li> <li>・各種協議会等主催の研修会に教職員を派遣します。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師を招聘して校内研修を行い、教職員自らが教職への情熱や使命感をもち、新しい教育情報を捉えて、常に研究と修養に励む機会をつくります。</li> <li>・研修を通して、知識・技能を習得し、思考・判断その他の人格的要素を研鑽し、職務を適正かつ能率的に遂行する能力を養います。</li> <li>・校外の各種研修会に教職員を派遣し、更なる資質や指導力の向上を図ります。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の質を高めることにより、変化の激しい社会を担う児童生徒に必要な「生きる力」を育成することにつながります。</li> <li>・教員の授業力を向上させ授業改善に努め、児童生徒に基礎的な知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力の育成、学習意欲の向上等、新学習指導要領の目指す確かな学力を育成します。</li> <li>・学校教育活動の充実が図られ各学校の教育改革につながります。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	4,545	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各幼稚園や小中学校で教職員対象に講師を招いて研修会を開催します。</li> <li>・国・県・市や各種協議会等の主催による校外の各研修会に、各幼稚園や小中学校から教職員を派遣し、研修を実施します。</li> </ul>
平成24年度	4,515	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各幼稚園や小中学校で教職員対象に講師を招いて研修会を開催します。</li> <li>・国・県・市や各種協議会等の主催による校外の各研修会に、各幼稚園や小中学校から教職員を派遣し、研修を実施します。</li> </ul>
平成25年度	4,515	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各幼稚園や小中学校で教職員対象に講師を招いて研修会を開催します。</li> <li>・国・県・市や各種協議会等の主催による校外の各研修会に、各幼稚園や小中学校から教職員を派遣し、研修を実施します。</li> </ul>
平成26年度	4,515	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各幼稚園や小中学校で教職員対象に講師を招いて研修会を開催します。</li> <li>・国・県・市や各種協議会等の主催による校外の各研修会に、各幼稚園や小中学校から教職員を派遣し、研修を実施します。</li> </ul>
平成27年度	4,515	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各幼稚園や小中学校で教職員対象に講師を招いて研修会を開催します。</li> <li>・国・県・市や各種協議会等の主催による校外の各研修会に、各幼稚園や小中学校から教職員を派遣し、研修を実施します。</li> </ul>
合計	22,605	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
佐倉市教育委員会主催研修の参加者数	2,550人	2,550人	2,550人	2,550人	2,550人
講師招聘による校内授業研修会を実施した学校数	34校	34校	34校	34校	34校
授業公開の実施学校数	34校	34校	34校	34校	34校
参加者の主観的研修評価	4.5点	4.5点	4.5点	4.5点	4.5点
教職員の研修会及び研究大会等の参加率	100%	100%	100%	100%	100%

事業名	513	教育課題研究事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉市の教育課題や自校の教育課題に関する研究、指導方法の改善の研究及び教職員の指導技術の向上を目指すための研究等を行います。</li> <li>・研究指定校や研究モデル校が公開研究会を開催し、研究成果を市内外に広めます。</li> <li>・児童生徒や市民が最先端の科学に接する「楽しい科学教室」を開催します。</li> <li>・学校教育表彰を実施し、児童生徒、教職員、市民の意欲の向上を図ります。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の推進により、教職員の資質向上と専門性を高め、学力向上及び心身共に健康な児童生徒を育成します。</li> <li>・教職員が研修を通して授業改善・指導力の向上に意欲的に取り組み、児童生徒の人生を拓く確かな学力の育成を目指します。</li> <li>・「楽しい科学教室」により、科学の面白さと、科学に対する興味・関心を高めます。</li> <li>・学校教育表彰により社会で活躍する人材の育成を目指します。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究学校の推進や公開研究会の開催により、佐倉市全体へ研究の成果が広がります。</li> <li>・研究モデル校指定により、各学校の実態や特色を生かした研究の推進・発展につながります。</li> <li>・「楽しい科学教室」の継続開催により、科学技術・理科教育の振興が図られます。</li> <li>・学校教育表彰の受賞による意欲の向上が図られます。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	5,022	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校で公開研究会を開催します。・「楽しい科学教室」を開催します。</li> <li>・佐倉市学校教育表彰式を開催します。・学校運営委員会を開催します。</li> </ul>
平成24年度	4,982	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校で公開研究会を開催します。・「楽しい科学教室」を開催します。</li> <li>・佐倉市学校教育表彰式を開催します。・学校運営委員会を開催します。</li> </ul>
平成25年度	4,756	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校で公開研究会を開催します。・「楽しい科学教室」を開催します。</li> <li>・佐倉市学校教育表彰式を開催します。・学校運営委員会を開催します。</li> </ul>
平成26年度	4,481	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校で公開研究会を開催します。・「楽しい科学教室」を開催します。</li> <li>・佐倉市学校教育表彰式を開催します。・学校運営委員会を開催します。</li> </ul>
平成27年度	4,481	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校で公開研究会を開催します。・「楽しい科学教室」を開催します。</li> <li>・佐倉市学校教育表彰式を開催します。・学校運営委員会を開催します。</li> </ul>
合計	23,722	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
佐倉市研究指定校及び研究モデル校数	20校	22校	23校	24校	25校
公開研究会の開催校数	4校	6校	8校	10校	12校
研究刊行物・報告書等の作成校数	34校	34校	34校	34校	34校
「楽しい科学教室」の参加者数	130人	140人	150人	150人	150人
公開研究会に教職員が参加した学校数	34校	34校	34校	34校	34校
研究刊行物・報告書等の活用校数	34校	34校	34校	34校	34校

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策7 心の教育が充実したまちにします

【会計】一般会計

施策1 心を育てる学習を充実します

9款：教育費 1項：教育総務費 3目：教育研究指導費

事業名	310	社会人活用推進事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成18年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	地域資源を積極的に活用し学習効果を高めるため、専門的な知識・技能を有する地域の社会人を講師とした授業を各学校で実施します。
事業の目的	社会人との交流を深め、心豊かな児童生徒の育成や地域に開かれた学校づくりを推進します。
事業の効果	稲作作りや野菜作りなどの体験学習を行ったり、地域の文化に触れたり、戦争体験を聞いたりすることにより、貴重な学習活動を推進することができるとともに、地域の教育力を向上させることができます。さらに部活動指導などを通して生徒の技能を高めることができます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,171	・地域の社会人を講師とした授業を各学校で実施します。 ・落語講座を実施します。
平成24年度	1,171	・地域の社会人を講師とした授業を各学校で実施します。 ・落語講座を実施します。
平成25年度	1,171	・地域の社会人を講師とした授業を各学校で実施します。 ・落語講座を実施します。
平成26年度	1,174	・地域の社会人を講師とした授業を各学校で実施します。 ・落語講座を実施します。
平成27年度	1,174	・地域の社会人を講師とした授業を各学校で実施します。 ・落語講座を実施します。
合計	5,861	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
社会人活用講師人数	674人	756人	756人	756人	756人
社会人を活用した授業を位置づけている学校数	32校	28校	30校	32校	34校
落語講座実施数	2回	2回	2回	4回	4回
年間社会人活用授業回数	初期実績値 より増加	初期実績値 より増加	初期実績値 より増加	初期実績値 より増加	初期実績値 より増加

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策7 心の教育が充実したまちにします

【会計】一般会計

施策1 心を育てる学習を充実します

9款：教育費 1項：教育総務費 3目：教育研究指導費

事業名	756	児童生徒等校外活動事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	児童生徒が学校を離れ、他校の児童生徒と交流をしたり、自然に親しんだり、佐倉市内の諸施設を見学したりする活動により、環境教育、国際理解教育、情操教育、科学技術教育等の各分野の向上に関する活動の支援を行います。
事業の目的	児童生徒が体験的な学習を行うことにより、主体的に学習に取り組む能力を身につけ、学ぶことの楽しさや成就感を体得させます。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童が市内の施設を見学することにより、佐倉市の特色の理解を深め、郷土を愛する気持ちが育ちます。</li> <li>事前学習や事後学習で体験的な学習の内容を深めることで、社会科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の授業が充実します。</li> <li>豊かな心や学習意欲が向上し、郷土で活躍できる人材の輩出につながります。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	7,503	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域人材を運営委員として委嘱し、工作活動の指導を行います。</li> <li>小学校で草ぶえの丘を利用した体験学習を実施します。</li> </ul>
平成24年度	6,674	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域人材を運営委員として委嘱し、工作活動の指導を行います。</li> <li>小学校で草ぶえの丘を利用した体験学習を実施します。</li> </ul>
平成25年度	6,550	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域人材を運営委員として委嘱し、工作活動の指導を行います。</li> <li>小学校で草ぶえの丘を利用した体験学習を実施します。</li> </ul>
平成26年度	6,550	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域人材を運営委員として委嘱し、工作活動の指導を行います。</li> <li>小学校で草ぶえの丘を利用した体験学習を実施します。</li> </ul>
平成27年度	6,550	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域人材を運営委員として委嘱し、工作活動の指導を行います。</li> <li>小学校で草ぶえの丘を利用した体験学習を実施します。</li> </ul>
合計	33,827	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
草ぶえの丘を利用した児童生徒等の数	1,500人	1,500人	1,500人	1,500人	1,500人
幼小中图画書写作品展参観者数	10,000人	10,000人	10,000人	10,000人	10,000人
佐倉少年少女発明クラブの参加者数	20人	20人	20人	20人	20人
部会音楽会に参加する学校数	17校	17校	34校	34校	34校
小学校社会科現地学習を実施する小学校数	23校	23校	23校	23校	23校
みどりの少年団参加校数	17校	17校	17校	17校	17校

事業名	7509	道徳教育推進事業		
担当所属		教育センター	事業期間	平成19年度～平成30年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内小中学校に配付された資料を道徳の時間に活用するよう働きかけます。</li> <li>・より効果的な活用事例や資料の改訂に向けて検討委員を委嘱し、実践を通してよりよい指導法を提案してもらい、各学校へ情報提供します。</li> </ul>
事業の目的	市内小中学生の道徳意識の現状と課題を踏まえ、郷土の先人や佐倉を素材としたものから道徳副読本を作成し、子どもたちが豊かな心を育み、人間としての生き方の自覚を深め、心の教育の充実を図れるようにします。
事業の効果	充実した道徳教育を継続して行うことで、市内小中学校に通う児童生徒に豊かな心が育まれます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	120	副読本検討委員を委嘱した市内小中学校の教員に、22年度に作成、配付した道徳副読本の活用法と児童生徒の様子について報告をもらい、副読本の活用法や改訂の資料とします。
平成24年度	120	調査、分析を行い、報告をします。
平成25年度	1,716	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査内容の検討をします。</li> <li>・副読本の補充をします。</li> </ul>
平成26年度	428	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査、分析を行い、報告をします。</li> <li>・副読本の補充をします。(中学校版の副読本)</li> </ul>
平成27年度	120	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査、分析を行い、報告をします。</li> <li>・実践経過を踏まえ、副読本の見直し・検討を行います。</li> </ul>
合計	2,504	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成25年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
佐倉学道徳副読本検討委員会の開催回数	2回	2回	3回	3回	3回
副読本配付数(小学校)	0部	0部	各校 20～40部	0部	0部
副読本配付数(中学校)	0部	0部	各校20部	各校40部	0部
授業実践用揭示資料配付数(小学校)	0部	0部	各校3種	0部	0部
授業実践用揭示資料配付数(中学校)	0部	0部	2部	2部	0部
副読本を活用した道徳授業実施校数	34校	34校	34校	34校	34校

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策7 心の教育が充実したまちにします

【会計】一般会計

施策1 心を育てる学習を充実します

事業名	9291	キャリア教育事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

【実施計画の概要】

事業の内容	学校におけるキャリア教育の研究指定等を行い、望ましいキャリア教育の先進研究を進めます。また、小中学校の職場体験学習充実のため、市内商工会議所との連携を図ります。
事業の目的	子どもたちが将来の生き方や進路に夢や希望を持ち、その実現を目指して、学校での生活や学びに意欲的に取り組み、社会的・職業的自立に必要な基盤となる能力や態度を身に付けることを目的とします。
事業の効果	子どもたちが社会における自らの役割や将来の生き方・働き方等についてしっかりと考える機会が与えられます。また、職場体験を通じて、目標を立てて計画的に取り組む態度を育成し、進路の選択・決定へと導くことが期待できます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	・研究指定校である佐倉東小学校で公開研究会を行います。 ・職場体験学習担当者会議を開催しキャリア教育の理解を図ります。 ・全小中学校でキャリア教育の全体計画を作成します。
平成24年度	0	・研究指定校である佐倉東小学校で公開研究会を行います。 ・職場体験学習担当者会議を開催しキャリア教育の理解を図ります。 ・全小中学校でキャリア教育の全体計画を作成します。
平成25年度	0	・研究指定校である佐倉東小学校で公開研究会を行います。 ・職場体験学習担当者会議を開催しキャリア教育の理解を図ります。 ・全小中学校でキャリア教育の全体計画を作成します。
平成26年度	0	・職場体験学習担当者会議を開催しキャリア教育の理解を図ります。 ・全小中学校でキャリア教育の全体計画を作成します。
平成27年度	0	・職場体験学習担当者会議を開催しキャリア教育の理解を図ります。 ・全小中学校でキャリア教育の全体計画を作成します。
合計	0	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
キャリア教育に取り組む学校数	34校	34校	34校	34校	34校
年間指導計画の作成	100%	100%	100%	100%	100%
職場体験の実施校	34校	34校	34校	34校	34校
外部人材を効果的に活用している学校の割合	100%	100%	100%	100%	100%
自校の取組について適切に評価を行っている学校数	34校	34校	34校	34校	34校
身の回りの働く人々の話を聞く機会をつくっている学校数	34校	34校	34校	34校	34校



事業名	10492	インクルーシブ教育推進モデル事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成25年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	地域の教育資源の組合せ(スクールクラスター)の活用により支援が必要な児童生徒があらゆる場で合理的配慮に基づく支援が受けられる体制を構築するためのインクルーシブ教育推進モデル研究を行います。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>ことばの発達に支援が必要な児童生徒のニーズを正しく理解し、あらゆる場で合理的配慮に基づく、適切な支援が受けられるようにします。</li> <li>ことばの発達に特別な支援が必要な児童生徒が、手厚い支援を早期から、且つ継続的に受けられる市独自の体制づくりを行います。</li> <li>ことばの発達に支援が必要な児童生徒が学校や家庭で、課題克服のための取り組みが継続的に展開されるようにします。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>ことばの発達に支援が必要な児童生徒への教育的効果を高めることができます。</li> <li>特別な支援が必要な幼児児童生徒の育ちを支える関係機関が連携し、一貫した教育が早期から展開されることにより、一人一人の確かな成長を支えることができます。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	
平成24年度	0	
平成25年度	15,827	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の教育資源の組合せ(スクールクラスター)により、ことばの発達に特別な支援が必要な児童生徒への理解を深める取り組みを行い、合理的配慮に基づく支援体制を築く研究を行います。</li> <li>専門的な知識をもつ人材を学校教育に活用し、ことばの発達の支援方法に関する研究を行います。</li> </ul>
平成26年度	14,848	<ul style="list-style-type: none"> <li>インクルーシブ教育推進に係る運営協議会を開催します。</li> <li>言語教育について専門性が高い人材を学校支援コーディネーターとして雇用し、併せて児童がICT機器を活用した効果的な言語教育を行います。</li> <li>教員を対象とした研修や研究授業を行い、言語教育の内容及び方法の改善を図り、教員の専門性を高め、適切な言語指導へつなげます。</li> </ul>
平成27年度	14,848	<ul style="list-style-type: none"> <li>インクルーシブ教育推進に係る運営協議会を開催します。</li> <li>言語教育について専門性が高い人材を合理的配慮協力員として雇用し、併せて児童がICT機器を活用した効果的な言語教育を行います。</li> <li>教員を対象とした研修や研究授業を行い、言語教育の内容及び方法の改善を図り、教員の専門性を高め、適切な言語指導へつなげます。</li> </ul>
合計	45,523	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
ことばの発達に支援が必要な児童のための研修を実施した学校の数			23校	34校	37校
ことばの発達につまずきがある児童の改善率			65%	70%	80%
言語通級指導教室利用校数			20校	23校	23校
ことばの発達につまずきがある幼児の個別の教育支援計画作成率			50%	100%	100%

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策7 心の教育が充実したまちにします

【会計】一般会計

施策2 ひとりひとりのニーズにあった教育を推進します 9款：教育費 1項：教育総務費 3目：教育研究指導費

事業名	514	特別支援教育推進事業		
担当所属	教育センター（指導課）	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学指導委員会において、障がいのある児童生徒について適切な就学指導を行うために、医師等の専門的な意見を聴取し、その意見を指導に生かします。</li> <li>・障がいのある幼児、児童生徒を支援(安全確保及び学習・生活指導の支援)するため、特別支援教育支援員を幼、小、中学校に派遣します。</li> </ul>
事業の目的	就学指導委員会において、障がいのある児童生徒について適切な就学指導を行います。特別な支援が必要な幼児、児童生徒への支援(安全確保及び学習・生活指導の支援)を行うことで、主体的な学習の実現を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学指導委員会において、障がいのある幼児、児童生徒について、医師等から専門的な意見を聴取することにより、一人一人のニーズに合った就学指導を適切に行うことができます。</li> <li>・支援が必要な幼児、児童生徒が在籍する学校（園）に対し、特別支援教育支援員を配置することで、幼児、児童生徒の安全な教育活動を確保するとともに、学習・生活指導の支援ができ、よりよい学校運営ができます。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	68,219	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心身障害児就学指導委員会を開催します。</li> <li>・特別支援教育支援員を配置します。</li> </ul>
平成24年度	71,366	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心身障害児就学指導委員会を開催します。</li> <li>・特別支援教育支援員を配置します。</li> </ul>
平成25年度	75,433	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心身障害児就学指導委員会を開催します。</li> <li>・特別支援教育支援員を配置します。</li> </ul>
平成26年度	75,330	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心身障害児就学指導委員会を開催します。</li> <li>・特別支援教育支援員を配置します。</li> </ul>
平成27年度	75,330	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心身障害児就学指導委員会を開催します。</li> <li>・特別支援教育支援員を配置します。</li> </ul>
合計	365,678	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
特別支援教育支援員配置人数	34人	36人	38人	40人	42人
特別支援教育支援員配置率	100%	100%	100%	100%	100%
特別支援教育支援員を配置した園数及び被支援者数(幼稚園)	支援が必要な園数、人数	支援が必要な園数、人数	支援が必要な園数、人数	支援が必要な園数、人数	支援が必要な園数、人数
特別支援教育支援員を配置した通常学級数及び被支援者数(小学校)	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数
特別支援教育支援員を配置した特別支援学級数及び被支援者数(小学校)	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数
特別支援教育支援員を配置した通常学級数及び被支援者数(中学校)	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数
特別支援教育支援員を配置した特別支援学級数及び被支援者数(中学校)	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数	支援が必要な学級数、人数
支援を受ける幼児児童生徒数	128人	132人	135人	140人	145人

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策7 心の教育が充実したまちにします

【会計】一般会計

施策2 ひとりひとりのニーズにあった教育を推進します 9款：教育費 1項：教育総務費 3目：教育研究指導費

事業名	755	児童生徒教育相談事業		
担当所属	教育センター（指導課）	事業期間	平成03年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	小中学校児童生徒のいじめ、不登校その他不安等に対して、面接相談・電話相談・訪問相談を行いながら、保護者や学校との連携を図り、指導援助を行います。
事業の目的	・不登校、いじめ、虐待への対応など、学校が抱える課題についてスクールカウンセラー未配置の学校へ心の教育相談員を配置し、早期発見・早期回復を目指します。 ・学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を通して児童生徒の「学校復帰」、また登校できない状況の中で「居場所の提供」「自主性・自発性の育成」を目指します。
事業の効果	・電話相談、面接相談、訪問相談を継続することにより、児童生徒の不適応に対して早期発見、早期回復を行うことができます。 ・不登校状態の児童生徒が適応指導教室に通級することにより、生活習慣の改善が図られ、学校復帰への支援になります。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	17,917	・学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を行います。 ・心の教育相談員による相談活動を行います。
平成24年度	18,329	・学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を行います。 ・心の教育相談員による相談活動を行います。
平成25年度	18,992	・学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を行います。 ・心の教育相談員による相談活動を行います。
平成26年度	19,815	・学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を行います。 ・心の教育相談員による相談活動を行います。
平成27年度	19,815	・学校教育相談員による相談活動や適応指導教室の運営を行います。 ・心の教育相談員による相談活動を行います。
合計	94,868	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
学校教育相談員配置数	10人	10人	10人	10人	10人
心の教育相談員配置数	4人	5人	6人	7人	8人
適応指導教室開級日数	202日	202日	202日	202日	202日
心の教育相談員相談活動時間	40.7時間	42.6時間	42.6時間	42.6時間	42.6時間
佐倉市で配置している相談員による相談件数	4,523件	4,600件	4,600件	4,600件	4,600件
適応指導教室のべ通級者数	915件	1,000件	1,000件	1,000件	1,000件
学 校 復 帰 率	小学校 50% 中学校 20%	小学校 50% 中学校 20%	小学校 50% 中学校 20%	小学校 50% 中学校 20%	小学校 50% 中学校 20%

事業名	754	学校図書館活性化事業		
担当所属	教育センター（指導課）	事業期間	平成07年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館において蔵書の整理・電算管理、貸し出し業務を行い、図書館利用の促進を図ります。</li> <li>・学校図書館司書の専門的な知識を生かし、児童生徒への的確な支援を行い、読書量を増やします。</li> <li>・児童生徒の「朝の読書」へのサポートを図ります。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館を活性化し、子どもたちが読書の楽しさを知り、学校図書館の活用率と読書量を増やすために実施します。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館司書を配置することで、専門的な知識に基づいた児童生徒への支援が行われ、図書の貸出冊数が増加します。</li> <li>・図書館の蔵書の整理、整備をはじめ、読書環境としての図書館環境も充実し、授業等の利用頻度が高まります。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	9,514	各学校に学校図書館司書を配置します。
平成24年度	9,514	各学校に学校図書館司書を配置します。
平成25年度	9,514	各学校に学校図書館司書を配置します。
平成26年度	9,480	各学校に学校図書館司書を配置します。
平成27年度	9,480	各学校に学校図書館司書を配置します。
合計	47,502	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
学校図書館司書を配置した学校数	34校	34校	34校	34校	34校
学校図書館司書配置数	11人	11人	予算の上限による	17人	17人
学校図書館司書1校あたりの平均年間勤務日数	53日	51日	53日	80日	80日
学校図書館司書1校につき月の平均勤務時間数	26.2時間	25.5時間	26.2時間	40時間	40時間
学務課との議論の回数	12回	12回	12回	12回	12回
学校図書館司書研修会開催日数	5回	5回	5回	5回	5回
学校図書館授業活用時数	15,000時間	15,000時間	15,000時間	15,000時間	15,000時間
全小中学校における貸出冊数	360,000冊	360,000冊	360,000冊	360,000冊	360,000冊
児童生徒1人あたりの貸し出し冊数	小35冊 中7冊	小35冊 中7冊	小35冊 中7冊	小35冊 中7冊	小35冊 中7冊
学校行事として読書活動推進の取り組みをする学校数	34校	34校	34校	34校	34校

事業名	7594	小学校図書館図書整備事業		
担当所属	学務課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古くなり使えなくなった本や、情報そのものが古くなってしまった本の除籍を行い、蔵書の質の維持を図ります。</li> <li>・蔵書数が不足することのないように、各学校に適切に予算配分を行い、計画的に新しい図書を購入します。</li> <li>・児童が目的の図書を探しやすくなるように工夫をします。</li> </ul>
事業の目的	子どもの読書活動、学習活動を支える学校図書館の機能を向上させることにより、情報や知識を活用して様々な問題に積極的に対応していく力をつけるための“学びの環境”の充実を図ります。
事業の効果	小学校の図書館を整備し、児童が自ら進んで読書や情報収集を行う環境を整えることにより、子どもたちの豊かな心を育てるとともに、これからの社会で必要とされる「知識を取捨選択し活用する力」を育てます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	3,450	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の地方財政措置を活用し、蔵書の充実を図ります。</li> <li>・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。</li> <li>・使えなくなった図書の廃棄の実施に向けて、各学校に対し調査を行います。</li> </ul>
平成24年度	3,450	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。</li> <li>・使えなくなった図書の廃棄を検討、実施します。</li> </ul>
平成25年度	8,401	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題図書等の新規購入や除籍分の補充を行います。</li> <li>・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。</li> <li>・各学校の図書館へ新聞を配備します。</li> </ul>
平成26年度	5,067	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題図書等の新規購入や除籍分の補充を行います。</li> <li>・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。</li> <li>・各学校の図書館へ新聞を配備します。</li> </ul>
平成27年度	5,067	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題図書等の新規購入や除籍分の補充を行います。</li> <li>・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。</li> <li>・各学校の図書館へ新聞を配備します。</li> </ul>
合計	25,435	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
図書購入冊数	7,800冊	2,200冊	2,500冊	2,500冊	2,500冊
除籍冊数	24年度から実施	必要に応じ除籍	必要に応じ除籍	必要に応じ除籍	必要に応じ除籍
指導課との議論の回数	12回	12回	12回	12回	12回
学校図書館図書標準に対する達成率	100%	100%	100%	100%	100%
図書標準達成率100%以上の学校数	17校	19校	20校	21校	23校
学校間の図書標準達成率の差	40ポイント	37ポイント	31ポイント	30ポイント	29ポイント
児童一人あたりの年間貸出冊数	35冊	35冊	35冊	35冊	35冊

事業名	7597	中学校図書館図書整備事業		
担当所属	学務課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古くなり使えなくなった本や、情報そのものが古くなってしまった本の除籍を行い、蔵書の質の維持を図ります。</li> <li>・蔵書数が不足することのないように、各学校に対し適切に予算配分を行い、計画的に新しい図書を購入します。</li> <li>・生徒が目的の図書を探しやすくなるように工夫をします。</li> </ul>
事業の目的	子どもの読書活動、学習活動を支える学校図書館の機能を向上させることにより、情報や知識を活用して様々な問題に積極的に対応していくための“学びの環境”の充実を図ります。
事業の効果	中学校の図書館を整備し、生徒が自ら進んで読書や情報収集を行う環境を整えることにより、生徒の豊かな心を育てるとともに、これからの社会で必要とされる知識を取捨選択し活用する力を育てます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	2,970	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の地方財政措置を活用し、蔵書の充実を図ります。</li> <li>・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。</li> <li>・使えなくなった図書の廃棄の実施に向けて、各学校に対し調査を行います。</li> </ul>
平成24年度	1,650	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。</li> <li>・使えなくなった図書の廃棄を検討・実施します。</li> </ul>
平成25年度	4,947	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題図書等の新規購入や廃棄分の補充を行います。</li> <li>・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。</li> <li>・各学校の図書館へ新聞を配備します。</li> </ul>
平成26年度	2,673	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題図書等の新規購入や廃棄分の補充を行います。</li> <li>・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。</li> <li>・各学校の図書館へ新聞を配備します。</li> </ul>
平成27年度	2,673	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題図書等の新規購入や廃棄分の補充を行います。</li> <li>・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。</li> <li>・各学校の図書館へ新聞を配備します。</li> </ul>
合計	14,913	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
図書購入冊数	7,500冊	1,400冊	1,400冊	1,400冊	1,400冊
廃棄冊数	24年度から実施	必要に応じ除籍	必要に応じ除籍	必要に応じ除籍	必要に応じ除籍
指導課との議論の回数	12回	12回	12回	12回	12回
学校図書館図書標準に対する達成率	100%	100%	100%	100%	100%
図書標準達成率100%以上の学校数	8校	11校	11校	11校	11校
学校間の図書標準達成率の差	25ポイント	23ポイント	20ポイント	20ポイント	20ポイント
生徒一人あたりの年間貸出冊数	7冊	7冊	7冊	7冊	7冊

事業名	523	学校巡回音楽会・教室事業		
担当所属	市民音楽ホール	事業期間	昭和62年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年、小中学校を対象にオーケストラや和楽器などの質の高い演奏会を提供します。</li> <li>・少年少女合唱及びハンドベルの教室を開催します。</li> </ul>
事業の目的	音楽に接することを通して、児童及び生徒の豊かな情操を養います。
事業の効果	児童・生徒に質の高い音楽鑑賞の機会や実際に音楽活動に参加する機会を提供することで、子どもたちの豊かな感情や情緒を育むことができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	3,863	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校を対象にオーケストラや和楽器などの質の高い演奏会を提供します。</li> <li>・少年少女合唱及びハンドベルの教室を開催します。</li> </ul>
平成24年度	4,158	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校を対象にオーケストラや和楽器などの質の高い演奏会を提供します。</li> <li>・少年少女合唱及びハンドベルの教室を開催します。</li> </ul>
平成25年度	4,018	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校を対象にオーケストラや和楽器などの質の高い演奏会を提供します。</li> <li>・少年少女合唱及びハンドベルの教室を開催します。</li> </ul>
平成26年度	4,276	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校を対象にオーケストラや和楽器などの質の高い演奏会を提供します。</li> <li>・少年少女合唱及びハンドベルの教室を開催します。</li> </ul>
平成27年度	4,276	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校を対象にオーケストラや和楽器などの質の高い演奏会を提供します。</li> <li>・少年少女合唱及びハンドベルの教室を開催します。</li> </ul>
合計	20,591	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
ハンドベル教室の開催日数	35日	35日	35日	35日	35日
学校巡回音楽鑑賞会の実施本数	3本	3本	3本	3本	3本
学校巡回音楽鑑賞会、ハンドベル教室及び少年少女合唱団の参加者数	2,146人	2,146人	2,146人	2,146人	2,146人

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策7 心の教育が充実したまちにします

【会計】一般会計

施策4 芸術・文化学習を支援します

9款：教育費 5項：社会教育費 6目：美術館費

事業名	524	美術館学校連携事業		
担当所属	美術館	事業期間	平成23年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	学校教育支援プログラムにより、美術館と学校が連携して、美術学習を支援します。
事業の目的	学校の授業の一環として芸術に触れる機会を作ることで、児童・生徒に美術と美術館への関心を深めてもらい、豊かな心をもった市民を育てることに寄与します。
事業の効果	小・中学生が美術を身近に感じられるようになることにより、豊かな心をもった青少年を育成します。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	414	・美術館での鑑賞教室、ギャラリートーク、施設見学を行います。 ・学校への出前事業を行います。中学校の職場体験を受付します。市内小中学生に親子券付パスポートを配布します。県立高校と連携事業を実施します。
平成24年度	400	・美術館での鑑賞教室、ギャラリートーク、施設見学を行います。 ・学校への出前事業を行います。中学校の職場体験を受付します。市内小中学生に親子券付パスポートを配布します。県立高校と連携事業を実施します。
平成25年度	375	・美術館での鑑賞教室、ギャラリートーク、施設見学を行います。 ・学校への出前事業を行います。中学校の職場体験を受付します。市内小中学生に親子券付パスポートを配布します。県立高校と連携事業を実施します。
平成26年度	600	・美術館での鑑賞教室、ギャラリートーク、施設見学を行います。 ・学校への出前事業を行います。中学校の職場体験を受付します。市内小中学生に親子券付パスポートを配布します。県立高校と連携事業を実施します。
平成27年度	600	・美術館での鑑賞教室、ギャラリートーク、施設見学を行います。 ・学校への出前事業を行います。中学校の職場体験を受付します。市内小中学生に親子券付パスポートを配布します。県立高校と連携事業を実施します。
合計	2,389	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
小中学校鑑賞教室、ギャラリートーク等実施回数	14回	14回	14回	14回	14回
学校派遣バス台数	5台	5台	5台	5台	5台
出前授業校数	依頼実数	依頼実数	依頼実数	依頼実数	依頼実数
来館学校数	14校	14校	14校	14校	14校
参加児童生徒数	700人	500人	500人	500人	500人
職場体験受付人数	希望生徒数	希望生徒数	希望生徒数	希望生徒数	希望生徒数



～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策 8 地域から信頼され地域に支えられる学校のある

【会計】一般会計

まちにします

施策 1 学校・家庭・地域が連携します

9款：教育費 6項：保健体育費 1目：保健体育総務費

事業名	93	学校通学路安全確保事業		
担当所属	学務課	事業期間	昭和 63 年度～平成 27 年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	通学路巡回警備 ・登下校時の通学路及び学校敷地内の巡回警備をします。 アイアイプロジェクト ・ベスト、腕章、横断旗等を配付します。・スクールガードフォーラムを開催します。 ・スクールガード情報交換会を開催します。
事業の目的	通学路巡回警備により、児童・生徒の安全・安心を確保します。 アイアイプロジェクトでは、スクールガードボランティア活動を推進し、児童・生徒の安全を確保するとともに学校と地域の交流を図ります。
事業の効果	通学路巡回警備により、交通事故や不審者等から児童・生徒を守ります。 アイアイプロジェクトでは、スクールガードボランティアとともに児童・生徒の安全・安心を確保します。学校を核とした地域コミュニティが形成されます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	11,365	・市内 5 地区で、巡回警備をします。・学校敷地内の巡視を行います。 ・危険個所及び不審者情報のあった地点については重点警備を行います。
平成 24 年度	11,212	・市内 5 地区で、巡回警備をします。・学校敷地内の巡視を行います。 ・危険個所及び不審者情報のあった地点については重点警備を行います。
平成 25 年度	11,212	・市内 5 地区で、巡回警備をします。・学校敷地内の巡視を行います。 ・危険個所及び不審者情報のあった地点については重点警備を行います。
平成 26 年度	11,212	・市内 5 地区で、巡回警備をします。・学校敷地内の巡視を行います。 ・危険個所及び不審者情報のあった地点については重点警備を行います。
平成 27 年度	11,212	・市内 5 地区で、巡回警備をします。・学校敷地内の巡視を行います。 ・危険個所及び不審者情報のあった地点については重点警備を行います。
合計	56,213	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
スクールガードフォーラム参加者数	160 人	165 人	170 人	175 人	175 人
通学路巡回警備実施回数	200 回	201 回	200 回	201 回	198 回
スクールガードボランティア参加者数	9,100 人	9,400 人	9,400 人	9,400 人	9,400 人
不 審 者 情 報 数	50 件	45 件	40 件	35 件	35 件

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策 8 地域から信頼され地域に支えられる学校のある

【会計】一般会計

まちにします

施策 1 学校・家庭・地域が連携します

9款：教育費 1項：教育総務費 3目：教育研究指導費

事業名	418	開かれた学校づくり推進事業		
担当所属	学務課	事業期間	平成12年度～平成27年度	

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<p>学校評議員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>校長の求めに応じ、一人ひとりがそれぞれの責任において、意見を述べます。</li> <li>校長が、学校評議員の意見を参考としつつ、自らの権限と責任において判断し、決定を下します。</li> </ul> <p>教育ミニ集会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教育に関して、学校・家庭地域が抱える様々な問題について話し合います。</li> <li>話し合いの中から、学校・地域・家庭が一体となった様々な交流活動や奉仕活動を行います。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>校長が学校の教育目標・計画や地域との連携の進め方などについて、広く意見を求めます。</li> <li>学校を核とした地域コミュニティの構築を目指します。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育に見識が深い方を委嘱しているため、学校に有益な意見が得られます。</li> <li>自由なテーマで様々な教育問題や地域の課題について、本音で語り合うため、信頼関係が深まります。</li> </ul>

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,760	市内幼稚園及び小中学校で学校評議員を実施します。 市内幼稚園及び小中学校で学校運営委員会を実施します。 市内小中学校で教育ミニ集会を実施します。
平成24年度	1,760	市内幼稚園及び小中学校で学校評議員を実施します。 市内幼稚園及び小中学校で学校運営委員会を実施します。 市内小中学校で教育ミニ集会を実施します。
平成25年度	1,760	市内幼稚園及び小中学校で学校評議員を実施します。 市内幼稚園及び小中学校で学校運営委員会を実施します。 市内小中学校で教育ミニ集会を実施します。
平成26年度	1,760	市内幼稚園及び小中学校で学校評議員を実施します。 市内幼稚園及び小中学校で学校運営委員会を実施します。 市内小中学校で教育ミニ集会を実施します。
平成27年度	1,760	市内幼稚園及び小中学校で学校評議員を実施します。 市内幼稚園及び小中学校で学校運営委員会を実施します。 市内小中学校で教育ミニ集会を実施します。
合計	8,800	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
学校と地域の連携事業数	148回	160回	170回	175回	180回
教育ミニ集会への参加者数	20%	21%	22%	23%	24%

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策 8 地域から信頼され地域に支えられる学校のある

まちにします

施策 2 幼稚園児の就園を支援します

事業名	202	ふるさと雇用再生特別基金事業〔幼稚園新教育要領推進事業〕		
担当所属	教育総務課	事業期間	平成 21 年度～平成 23 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	市立幼稚園において、預かり保育を実施することや新教育要領に応じた幼稚園教育を推進します。
事業の目的	千葉県ふるさと雇用再生特別基金事業補助金を活用し、地域求職者等を雇い入れて行う雇用機会を創出する事業として実施し、地域における継続的な雇用機会の創出を図るものです。
事業の効果	園児一人ひとりの個性を活かす、きめ細やかな新教育要領に応じた個性的な佐倉市独自の幼稚園教育の推進を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	7,126	委託により佐倉幼稚園に 2 人の支援員を配置し、幼稚園業務を行います。
平成 24 年度		
平成 25 年度		
平成 26 年度		
平成 27 年度		
合計	7,126	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
配 置 人 数	2 人				
預かり保育利用者数(年間延べ人数)	1,160 人				

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策 8 地域から信頼され地域に支えられる学校のある

まちにします

施策 2 幼稚園児の就園を支援します

事業名	614	市立幼稚園教育活動支援事業		
担当所属	学務課	事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	市立幼稚園において、通常の教育課程に係る教育時間終了後、2～3時間について保育を実施します。
事業の目的	核家族化の進行や、就労形態の多様化と並び幼児と就労の間で悩む保護者の支援を図ります。
事業の効果	就労している保護者を援助します。 家族の看護又は介護を実施している保護者を援助します。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	90	預かり保育を、14時から16時まで実施します。
平成 24 年度		
平成 25 年度		
平成 26 年度		
平成 27 年度		
合計	90	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
預かり保育実施時間	2時間				
幼稚園預かり保育利用者数	1,770人				

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策 8 地域から信頼され地域に支えられる学校のある

まちにします

施策 2 幼稚園児の就園を支援します

事業名	615	ふるさと雇用再生特別基金事業〔手厚い幼児教育支援事業〕		
担当所属	学務課	事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	支援員を配置することにより、預かり保育や読み聞かせ等を実施します。
事業の目的	・私立幼稚園において園児一人一人の個性を活かす、きめ細かな新教育要領に対応した幼稚園教育を推進するため、支援体制の充実を図ります。
事業の効果	・園児一人一人の個性を活かす、きめ細かな指導や預かり保育を行うことで、手厚い幼稚園教育の推進が図れます。 ・佐倉市内私立幼稚園 6 園において 6 名（1 園につき 1 名）の雇用がありました。 ・平成 24 年度（補助金終了後）についても継続して雇用された方が 1 名ありました。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	22,758	私立幼稚園における手厚い幼児教育を支援します。
平成 24 年度		
平成 25 年度		
平成 26 年度		
平成 27 年度		
合計	22,758	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
私立幼稚園実施園数	6 園				
実施率	60%				

事業名	305	学校給食管理運営事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

【実施計画の概要】

事業の内容	小中学校の給食業務委託の業務管理を行うとともに、給食施設設備の保守点検、老朽化した物品などの購入を実施することにより、安心して安全な学校給食を実施し、児童生徒の健康の保持増進を図るとともに円滑な学校給食を運営します。
事業の目的	栄養豊かなバランスのとれた給食を提供し、児童生徒の健康の保持増進を図るとともに、学校給食における食育の推進を図るため、学校給食の実施に必要な施設及び設備等の維持管理を行い、円滑な学校給食の運営に努めます。
事業の効果	安全で安心な給食運営を実施することにより、児童生徒に対し、栄養バランスのとれた給食を提供することができます。また、施設設備の機能維持により、安全な給食調理作業をすることができます。これらにより、学校給食を活かした食育の推進を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	673,086	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食業務委託を行います。</li> <li>・給食施設設備維持管理保守点検業務委託を行います。</li> <li>・破損食器等の補充更新を行います。・施設設備等修繕を行います。</li> <li>・修繕不能備品の更新を行います。・学校栄養職員等研修を行います。</li> </ul>
平成24年度	708,659	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食業務委託を行います。</li> <li>・給食施設設備維持管理保守点検業務委託を行います。</li> <li>・破損食器等の補充更新を行います。・施設設備等修繕を行います。</li> <li>・修繕不能備品の更新を行います。・学校栄養職員等研修を行います。</li> </ul>
平成25年度	676,745	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食業務委託を行います。</li> <li>・給食施設設備維持管理保守点検業務委託を行います。</li> <li>・破損食器等の補充更新を行います。・施設設備等修繕を行います。</li> <li>・修繕不能備品の更新を行います。・学校栄養職員等研修を行います。</li> </ul>
平成26年度	760,324	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食業務委託を行います。</li> <li>・給食施設設備維持管理保守点検業務委託を行います。</li> <li>・破損食器等の補充更新を行います。・施設設備等修繕を行います。</li> <li>・修繕不能備品の更新を行います。・学校栄養職員等研修を行います。</li> </ul>
平成27年度	760,324	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食業務委託を行います。</li> <li>・給食施設設備維持管理保守点検業務委託を行います。</li> <li>・破損食器等の補充更新を行います。・施設設備等修繕を行います。</li> <li>・修繕不能備品の更新を行います。・学校栄養職員等研修を行います。</li> </ul>
合計	3,579,138	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
給食を配布した児童生徒数 (市内全児童・生徒数)	13,307 人	13,128 人	13,252 人	13,530 人	13,666 人
栄養教諭、学校栄養職員研修会 開催回数	8 回	8 回	8 回	8 回	8 回
給 食 提 供 数	1,779,596 食 834,240 食	1,748,110 食 832,128 食	1,747,200 食 854,832 食	1,765,946 食 885,632 食	1,766,856 食 908,688 食
地元産食材の給食使用品目数	45 品目	45 品目	45 品目	45 品目	45 品目
事 故 発 生 件 数	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
栄養教諭、学校栄養職員研修会 出席者数	272 人	272 人	272 人	272 人	272 人
米 飯 給 食 実 施 回 数	4 回	4 回	4 回	4 回	4 回

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策9 健康教育を推進するまちにします

施策1 学校給食を活かした食育を推進します

事業名	7495	学校給食食物アレルギー対策事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成24年度～平成27年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師および学校関係者の意見を取り入れた「学校給食食物アレルギー対応の手引き」を策定します。</li> <li>・全小中学校に「学校給食食物アレルギー対応の手引き」を配布し、活用することにより、食物アレルギーをもつ児童生徒の学校生活がより一層「安全・安心」なものになるようにします。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と保護者・医療機関が連携し、食物アレルギーをもつ児童生徒に適切に対応できるようにします。</li> <li>・新規に食物アレルギーを発症した場合に、適切に対応できるようにします。</li> </ul>
事業の効果	食物アレルギーをもつ児童生徒が、安心して学校生活を送ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食食物アレルギー対応の手引き検討委員会の要綱を検討します。</li> <li>・他自治体の手引きを取り寄せ、研究を行います。</li> </ul>
平成24年度	178	検討委員会開催、手引き印刷、各小中学校等への周知を行います。
平成25年度	0	事業成果測定を行います。
平成26年度	0	事業成果測定を行います。
平成27年度	0	事業成果測定を行います。
合計	178	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
学校給食で食物アレルギーのある児童生徒に対応できる学校数	34校	34校	34校	34校	34校
学校給食における食物アレルギー事故発生件数	0件	0件	0件	0件	0件
「学校給食食物アレルギー対応の手引き」を活用している学校数	—	—	34校	34校	34校



事業名	9292	小学校給食施設整備事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

【実施計画の概要】

事業の内容	経常の維持管理補修等では対応することができない、給食施設の維持補修及び学校給食衛生管理基準に適合する施設への改修、改築等、並びに老朽化した大型給食設備備品の買替えや機能向上のための更新等を行います。
事業の目的	給食施設設備の維持補修、改修、更新等を行い、ドライシステムに対応した衛生的、機能的な給食施設設備を実現することにより、円滑な学校給食運営を図り、もって食育の推進に寄与し、児童の健康の保持増進を図ることを目的とします。
事業の効果	ドライシステムに対応した衛生的、機能的な給食施設設備を実現することにより、調理作業の安全性向上や効率化等が図られ、安全・安心な学校給食を提供することができ、円滑な学校給食運営及びアレルギーをもつ児童への対応や食育の充実を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	計画策定の準備を行います。
平成24年度	0	計画を策定します。
平成25年度	40,274	備品購入外給食施設維持管理を行います。
平成26年度	191,357	佐倉小学校施設整備・備品購入外給食維持管理を行います。
平成27年度	68,718	上志津小学校施設整備・備品購入外給食維持管理を行います。
合計	300,349	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
給食を配布した児童数	8,992人	8,822人	8,817人	8,920人	8,925人
給食事故発生件数	0件	0件	0件	0件	0件

事業名	9293	中学校給食施設整備事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	経常の維持管理補修では対応することができない、給食施設の維持補修及び学校給食衛生管理基準に適合する施設への改修、改築等、並びに老朽化した大型給食設備備品の買替えや機能向上のための更新等を行います。
事業の目的	給食施設設備の維持補修、改修、更新等を行い、ドライシステムに対応した衛生的、機能的な給食施設設備を実現することにより、円滑な学校給食運営を図り、もって食育の推進に寄与し、生徒の健康の保持増進を図ることを目的とします。
事業の効果	ドライシステムに対応した衛生的、機能的な給食施設設備を実現することにより、調理作業の安全性向上や効率化等が図られ、安全・安心な学校給食を提供することができ、円滑な学校給食運営及びアレルギーをもつ生徒への対応や食育の充実を図ることができます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	0	計画策定の準備を行います。
平成24年度	0	計画を策定します。
平成25年度	21,848	白井西中スチームコンベクションオープン購入外給食維持管理を行います。
平成26年度	14,208	上志津中学校給食室送風機・ダクト清掃作業業務委託等給食維持管理を行います。
平成27年度	14,379	井野中学校給食室大規模改修工事設計業務委託及び給食維持管理を行います。
合計	50,435	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
給食を配布した生徒数	4,315人	4,306人	4,435人	4,610人	4,741人
給食事故発生件数	0件	0件	0件	0件	0件

事業名	94	小学校保健管理事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の定期・臨時健康診断を実施するとともに、健康診断用の検診機器の購入を行います。</li> <li>・学校管理下における災害共済加入を行います。</li> </ul>
事業の目的	児童の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するため、健康診断、感染症の予防その他学校における必要な保健管理を行います。
事業の効果	児童の健康な学校生活と、学校保健活動の円滑な推進が図られ、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	45,336	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校医、学校歯科医による健康診断を行います。</li> <li>・心電図、尿検査、脊柱側弯、生活習慣病予防検診などを実施します。</li> <li>・学校管理下における災害共済加入を行います。</li> </ul>
平成24年度	44,811	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校医、学校歯科医による健康診断を行います。</li> <li>・心電図、尿検査、脊柱側弯、生活習慣病予防検診などを実施します。</li> <li>・学校管理下における災害共済加入を行います。</li> </ul>
平成25年度	42,108	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校医、学校歯科医による健康診断を行います。</li> <li>・心電図、尿検査、脊柱側弯、生活習慣病予防検診などを実施します。</li> <li>・学校管理下における災害共済加入を行います。</li> </ul>
平成26年度	44,642	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校医、学校歯科医による健康診断を行います。</li> <li>・心電図、尿検査、脊柱側弯、生活習慣病予防検診などを実施します。</li> <li>・学校管理下における災害共済加入を行います。</li> </ul>
平成27年度	44,642	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校医、学校歯科医による健康診断を行います。</li> <li>・心電図、尿検査、脊柱側弯、生活習慣病予防検診などを実施します。</li> <li>・学校管理下における災害共済加入を行います。</li> </ul>
合計	221,539	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
健康診断実施対象者総数	8,996人	9,031人	8,972人	8,869人	8,869人
災害共済加入率	100%	100%	100%	100%	100%
定期健康診断対象者数及び受診者数	8,996人	8,826人	8,817人	8,869人	8,869人
	8,996人	8,826人	8,817人	8,869人	8,869人
就学時健康診断対象者数及び受診者数	1,372人	1,441人	1,495人	1,505人	1,370人
	1,372人	1,441人	1,495人	1,505人	1,370人
給付支給率	100%	100%	100%	100%	100%

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策9 健康教育を推進するまちにします

【会計】一般会計

施策2 児童・生徒の健康教育を推進します

9款：教育費 3項：中学校費 1目：学校管理費

事業名	759	中学校保健管理事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の定期・臨時健康診断を実施するとともに、健康診断用の検診機器の購入を行います。</li> <li>・学校管理下における災害共済加入を行います。</li> </ul>
事業の目的	生徒の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するため、健康診断、感染症の予防その他学校における必要な保健管理を行います。
事業の効果	生徒の健康な学校生活と、学校保健活動の円滑な推進が図られ、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することができます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	22,915	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校医、学校歯科医による健康診断を行います。</li> <li>・心電図、尿検査、脊柱側弯、生活習慣病予防検診等の委託を実施します。</li> <li>・学校管理課における災害共済加入を行います。</li> </ul>
平成24年度	22,757	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校医、学校歯科医による健康診断を行います。</li> <li>・心電図、尿検査、脊柱側弯、生活習慣病予防検診等の委託を実施します。</li> <li>・学校管理課における災害共済加入を行います。</li> </ul>
平成25年度	22,323	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校医、学校歯科医による健康診断を行います。</li> <li>・心電図、尿検査、脊柱側弯、生活習慣病予防検診等の委託を実施します。</li> <li>・学校管理課における災害共済加入を行います。</li> </ul>
平成26年度	22,664	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校医、学校歯科医による健康診断を行います。</li> <li>・心電図、尿検査、脊柱側弯、生活習慣病予防検診等の委託を実施します。</li> <li>・学校管理課における災害共済加入を行います。</li> </ul>
平成27年度	22,664	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校医、学校歯科医による健康診断を行います。</li> <li>・心電図、尿検査、脊柱側弯、生活習慣病予防検診等の委託を実施します。</li> <li>・学校管理課における災害共済加入を行います。</li> </ul>
合計	113,323	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
健康診断実施対象者生徒総数	4,318人	4,881人	4,846人	4,447人	4,577人
災害共済加入率	100%	100%	100%	100%	100%
定期健康診断対象者数及び受診者数	4,318人 4,318人	4,486人 4,486人	4,649人 4,649人	4,447人 4,447人	4,577人 4,577人
給付支給率	100%	100%	100%	100%	100%

事業名	760	幼稚園保健管理事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児の定期・臨時健康診断を実施します。</li> <li>・園管理下における災害共済加入を行います。</li> </ul>
事業の目的	園児の健康の保持増進を図り、幼稚園教育の円滑な実施とその成果の確保に資するため、健康診断、感染症の予防その他幼稚園における必要な保健管理を行います。
事業の効果	園児の健康な幼稚園生活と、幼稚園保健活動の円滑な推進が図られ、幼稚園教育の円滑な実施とその成果の確保が図られます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,059	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園医、園歯科医による健康診断を行います。</li> <li>・尿検査、ぎょう虫卵検査など委託業者によって検診を実施します。</li> <li>・災害共済へ100%加入します。併せて、私立幼稚園にも、掛金の助成を行います。</li> </ul>
平成24年度	1,051	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園医、園歯科医による健康診断を行います。</li> <li>・尿検査、ぎょう虫卵検査など委託業者によって検診を実施します。</li> <li>・災害共済へ100%加入します。併せて、私立幼稚園にも、掛金の助成を行います。</li> </ul>
平成25年度	1,042	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園医、園歯科医による健康診断を行います。</li> <li>・尿検査、ぎょう虫卵検査など委託業者によって検診を実施します。</li> <li>・災害共済へ100%加入します。併せて、私立幼稚園にも、掛金の助成を行います。</li> </ul>
平成26年度	1,053	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園医、園歯科医による健康診断を行います。</li> <li>・尿検査、ぎょう虫卵検査など委託業者によって検診を実施します。</li> <li>・災害共済へ100%加入します。併せて、私立幼稚園にも、掛金の助成を行います。</li> </ul>
平成27年度	1,053	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園医、園歯科医による健康診断を行います。</li> <li>・尿検査、ぎょう虫卵検査など委託業者によって検診を実施します。</li> <li>・災害共済へ100%加入します。併せて、私立幼稚園にも、掛金の助成を行います。</li> </ul>
合計	5,258	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
健康診断実施総数	157人	149人	149人	149人	149人
災害共済加入率	100%	100%	100%	100%	100%
健康診断対象者数及び受診者数	157人	156人	156人	156人	156人
	157人	156人	156人	156人	156人
給付支給率	100%	100%	100%	100%	100%

事業名	209	学校体育振興事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの体力向上にむけての佐倉市文化祭小中体育大会を企画運営します。</li> <li>教員の指導力と資質の向上を図るため、実情や課題にあった実技研修を実施します。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>佐倉市文化祭小中体育大会を通して児童生徒の体力向上を図ります。</li> <li>実技研修を通して教員の指導力、資質の向上に努めます。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>小中体育大会は、伝統行事として位置づけられ、各学校では、年間を通して練習に取り組み、体力向上に寄与します。</li> <li>実技研修会では、学習指導要領に則った内容を計画的に実施することにより、教員の指導力向上につながります。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	5,591	佐倉市文化祭小中体育大会を実施します。
平成24年度	6,072	佐倉市文化祭小中体育大会を実施します。
平成25年度	6,155	<ul style="list-style-type: none"> <li>佐倉市文化祭小中体育大会を実施します。</li> <li>佐倉市体力優良証の交付をします。</li> <li>児童生徒選手派遣事業をします。</li> </ul>
平成26年度	6,122	<ul style="list-style-type: none"> <li>佐倉市文化祭小中体育大会を実施します。</li> <li>佐倉市体力優良証の交付をします。</li> <li>児童生徒選手派遣事業をします。</li> </ul>
平成27年度	6,122	<ul style="list-style-type: none"> <li>佐倉市文化祭小中体育大会を実施します。</li> <li>佐倉市体力優良証の交付をします。</li> <li>児童生徒選手派遣事業をします。</li> </ul>
合計	30,062	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
文化祭小中体育大会に参加しているクラスの割合	100%	100%	100%	100%	100%
文化祭小中体育大会に参加している児童生徒数	1,420人	1,420人	2,350人	2,350人	2,350人
練習をして大会に臨む学校数	34校	34校	34校	34校	34校
小学校6年生の優勝タイム	55秒00	55秒00	55秒00	55秒00	55秒00

事業名	757	小学校体育施設管理事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	学校プールの水質管理や検査を実施し、安全に運動できる環境を整えるとともに、児童の体力の増進を図ります。また、水質点検を業者に委託し、専門的な視野で改善を図り、プールの水の安全管理を充実します。
事業の目的	学校プールの水質管理や検査を実施し、安全に水泳学習ができる環境を整えるとともに、児童の体力の増進を図ります。また、水質検査を業者に委託し、専門的な視野で改善を図り、プールの水の安全管理を充実させます。
事業の効果	学校プールを活用し、児童が水泳に親しむことにより、体力の向上を図ることが出来ます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,783	・消毒液の購入を行います。 ・学校保健安全法施行規則で定められている7項目について、学校プールの検査を実施します。
平成24年度	1,773	・消毒液の購入を行います。 ・学校保健安全法施行規則で定められている7項目について、学校プールの検査を実施します。
平成25年度	1,696	・消毒液の購入を行います。 ・学校保健安全法施行規則で定められている7項目について、学校プールの検査を実施します。
平成26年度	1,626	・消毒液の購入を行います。 ・学校保健安全法施行規則で定められている7項目について、学校プールの検査を実施します。
平成27年度	1,626	・消毒液の購入を行います。 ・学校保健安全法施行規則で定められている7項目について、学校プールの検査を実施します。
合計	8,504	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
水泳指導に取り組んでいる学校数	23校	23校	23校	23校	23校
小学校1校あたりのプール開設日数	34日	34日	34日	34日	34日
水質検査合格率	100%	100%	100%	100%	100%

事業名	880	中学校体育施設管理事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成23年度～平成27年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	学校プールの水質管理や検査を実施し、安全に運動できる環境を整えるとともに、生徒の体力の増進を図ります。また、水質点検を業者に委託し、専門的な視野で改善を図り、プールの水の安全管理を充実します。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校プールの水質管理し安全に水泳ができる環境を整え、生徒の体力の増進を図ります。</li> <li>・水質検査を業者に委託し専門的な視野で水質の維持管理に努めます。</li> </ul>
事業の効果	学校プールを活用し、生徒が水泳に親しむことにより、体力の向上を図ることができます。また、生徒及び職員の安全面に対する意識を高めることができます。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	1,458	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消毒液の購入を行います。</li> <li>・学校保健安全法施行規則で定められている7項目について、学校プールの検査を実施します。</li> </ul>
平成24年度	1,453	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消毒液の購入を行います。</li> <li>・学校保健安全法施行規則で定められている7項目について、学校プールの検査を実施します。</li> </ul>
平成25年度	1,453	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消毒液の購入を行います。</li> <li>・学校保健安全法施行規則で定められている7項目について、学校プールの検査を実施します。</li> </ul>
平成26年度	1,457	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消毒液の購入を行います。</li> <li>・学校保健安全法施行規則で定められている7項目について、学校プールの検査を実施します。</li> </ul>
平成27年度	1,457	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消毒液の購入を行います。</li> <li>・学校保健安全法施行規則で定められている7項目について、学校プールの検査を実施します。</li> </ul>
合計	7,278	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
水泳指導に取り組んでいる学校数	11校	11校	11校	11校	11校
中学校1校あたりのプール開設日数	79日	79日	79日	79日	79日
水質検査合格率	100%	100%	100%	100%	100%



第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」 ～教育の充実、

9款 2項 1目

スポーツ活動の推進～

基本施策9 健康教育を推進するまちにします

【会計】一般会計

施策3 体力向上を推進します

9款：教育費 2項：小学校費 1目：学校管理費

事業名	9715	小学校水泳指導委託事業		
担当所属		指導課	事業期間	平成25年度～平成27年度

【実施計画の概要】

事業の内容	学校プール施設がない学校における水泳指導を委託し、学校の教育課程を円滑に実施できるよう支援します。
事業の目的	学校プール施設がない学校における水泳指導を委託し、小学校学習指導要領での水泳学習のねらいを達成します。
事業の効果	安全で専門的な水泳授業を実施し、水泳指導の充実を図ることができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度		
平成24年度		
平成25年度	4,680	水泳指導業務委託による指導の充実を図ります。
平成26年度	9,405	水泳指導業務委託による指導の充実を図ります。
平成27年度	9,405	水泳指導業務委託による指導の充実を図ります。
合計	23,490	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
水泳指導業務委託による指導の充実			100%	100%	100%
水泳指導業務委託による指導時数			8単位時間	8単位時間	8単位時間

事業名	277	指導者育成・支援事業		
担当所属	生涯スポーツ課	事業期間	昭和38年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員主管によるスポーツイベントを開催します。</li> <li>・スポーツ推進委員の育成や支援を行います。</li> <li>・スポーツリーダーバンク制度により、各種競技の登録指導者を地域に派遣します。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民のスポーツ活動を推進します。</li> <li>・子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方に、スポーツ技能向上への支援を行います。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツを行う市民が増加します。</li> <li>・市民のスポーツ技能向上につながります。</li> <li>・ニュースポーツの紹介によりスポーツの選択肢が広がります。</li> <li>・市民の体力づくりが図られます。</li> <li>・健康な市民が増加し、医療費の削減が期待できます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	2,317	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員主管によるスポーツイベントを開催します。</li> <li>・スポーツ推進委員の研修会への参加等による育成、支援を行います。</li> <li>・スポーツリーダーバンク制度に登録している各種競技の指導者を地域等に派遣します。</li> </ul>
平成24年度	2,796	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員主管によるスポーツイベントを開催します。</li> <li>・スポーツ推進委員の研修会への参加等による育成、支援を行います。</li> <li>・スポーツリーダーバンク制度に登録している各種競技の指導者を地域等に派遣します。</li> </ul>
平成25年度	2,330	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員主管によるスポーツイベントを開催します。</li> <li>・スポーツ推進委員の研修会への参加等による育成、支援を行います。</li> <li>・スポーツリーダーバンク制度に登録している各種競技の指導者を地域等に派遣します。</li> </ul>
平成26年度	2,502	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員主管によるスポーツイベントを開催します。</li> <li>・スポーツ推進委員の研修会への参加等による育成、支援を行います。</li> <li>・スポーツリーダーバンク制度に登録している各種競技の指導者を地域等に派遣します。</li> </ul>
平成27年度	2,072	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員主管によるスポーツイベントを開催します。</li> <li>・スポーツ推進委員の研修会への参加等による育成、支援を行います。</li> <li>・スポーツリーダーバンク制度に登録している各種競技の指導者を地域等に派遣します。</li> </ul>
合計	12,017	

**【活動指標・成果指標】**

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
スポーツ推進委員主管イベントの開催回数	3 事業	3 事業	3 事業	3 事業	3 事業
スポーツ推進委員会議、講習会の開催回数	4 回	4 回	4 回	4 回	4 回
スポーツリーダーバンク指導者派遣回数	25 回	25 回	25 回	25 回	25 回
スポーツリーダーバンク指導者講習会実施回数	1 回	1 回	1 回	1 回	1 回
スポーツ推進委員主管のスポーツイベントの参加者数	1,400 人	1,400 人	1,400 人	1,400 人	1,400 人
スポーツリーダーバンク派遣時受講者数	570 人	570 人	570 人	570 人	570 人

事業名	9294	スポーツ推進計画事業		
担当所属	生涯スポーツ課	事業期間	平成 09 年度～平成 30 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次佐倉市スポーツ振興基本計画の進捗管理を行います。</li> <li>・佐倉市スポーツ推進計画（平成 25 年度～平成 29 年度）を策定します。</li> <li>・佐倉市スポーツ推進計画の進捗管理を行います。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民のスポーツ活動を推進します。</li> <li>・市民の健康・体力づくりを推進します。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツを行う市民が増加します。</li> <li>・市民の体力づくりが図られます。</li> <li>・健康な市民が増加し、医療費の削減が期待できます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	0	スポーツの振興につながる各事業を実施します。
平成 24 年度	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次佐倉市スポーツ振興基本計画の進捗状況を確認します。</li> <li>・佐倉市スポーツ推進計画（次期計画）の素案を作成し、市民意見公募手続き等を経て計画を策定し、公表します。</li> </ul>
平成 25 年度	247	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次佐倉市スポーツ振興基本計画の最終年度の評価を行います。</li> <li>・第4次佐倉市スポーツ推進計画の印刷製本を行い、関係機関に配布します。</li> </ul>
平成 26 年度	0	第4次佐倉市スポーツ推進計画の進捗状況を把握します。
平成 27 年度	0	第4次佐倉市スポーツ推進計画の進捗状況を把握します。
合計	247	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
計画期間中のスポーツ推進計画数	1 計画	1 計画	1 計画	1 計画	1 計画
成人市民における週1回以上のスポーツ実施率	50%	50%	50%	50%	50%

事業名	172	スポーツ大会事業		
担当所属		生涯スポーツ課	事業期間	昭和 29 年度～平成 27 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市体育協会やスポーツ推進委員と連携し、市民大会、市制記念駅伝競走大会、子ども相撲大会、インディアカ大会を開催します。</li> <li>・実行委員会形式により佐倉朝日健康マラソン大会を開催します。</li> <li>・市体育協会やスポーツ推進委員と連携し、さくらスポーツフェスティバル、ニュースポーツまつりなどのイベントを開催します。</li> <li>・佐倉朝日健康マラソン大会の運営経費等に補助金交付による支援を行います。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民のスポーツ活動を推進します。</li> <li>・市民がスポーツに触れられる機会を提供します。</li> <li>・市民のスポーツ競技力向上を図ります。</li> <li>・ニュースポーツを紹介し、普及します。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツを行う市民が増加します。</li> <li>・市民の健康、体力づくりやスポーツ競技力の向上につながります。</li> <li>・ニュースポーツの紹介によりスポーツの選択肢が広がります。</li> <li>・健康な市民が増加し、医療費の削減が期待できます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	4,735	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民大会、市制記念駅伝競走大会、子ども相撲大会、インディアカ大会を開催します。</li> <li>・さくらスポーツフェスティバル、ニュースポーツまつりを開催します。</li> <li>・佐倉朝日健康マラソン大会を開催します。</li> <li>・佐倉朝日健康マラソン大会、千葉県歩け歩け佐倉市大会に補助金を交付します。</li> </ul>
平成 24 年度	4,942	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民大会、市制記念駅伝競走大会、子ども相撲大会、インディアカ大会を開催します。</li> <li>・さくらスポーツフェスティバル、ニュースポーツまつりを開催します。</li> <li>・佐倉朝日健康マラソン大会を開催します。</li> <li>・佐倉朝日健康マラソン大会、千葉県歩け歩け佐倉市大会に補助金を交付します。</li> </ul>
平成 25 年度	4,458	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民大会、市制記念駅伝競走大会、子ども相撲大会、インディアカ大会を開催します。</li> <li>・さくらスポーツフェスティバル、ニュースポーツまつりを開催します。</li> <li>・佐倉朝日健康マラソン大会を開催します。</li> <li>・佐倉朝日健康マラソン大会、千葉県歩け歩け佐倉市大会に補助金を交付します。</li> </ul>
平成 26 年度	4,763	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民大会、市制記念駅伝競走大会、子ども相撲大会、インディアカ大会を開催します。</li> <li>・さくらスポーツフェスティバル、ニュースポーツまつりを開催します。</li> <li>・佐倉朝日健康マラソン大会を開催します。</li> </ul>

		・佐倉朝日健康マラソン大会に補助金を交付します。
平成 27 年度	4,763	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民大会、市制記念駅伝競走大会、子ども相撲大会、インディアカ大会を開催します。</li> <li>・さくらスポーツフェスティバル、ニュースポーツまつりを開催します。</li> <li>・佐倉朝日健康マラソン大会を開催します。</li> <li>・佐倉朝日健康マラソン大会に補助金を交付します。</li> </ul>
合計	23,661	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
市民大会 競技数及び種目数	19 競技 21 種目	19 競技 21 種目	19 競技 21 種目	19 競技 21 種目	19 競技 21 種目
佐倉朝日健康マラソン大会の開催回数	1 回	1 回	1 回	1 回	1 回
スポーツ大会、イベントの開催回数	5 回	5 回	5 回	5 回	5 回
市民大会参加者数	7,000 人	7,000 人	7,000 人	7,000 人	7,000 人
佐倉朝日健康マラソン大会参加申込者における市民の割合	20%	20%	20%	20%	20%
ニュースポーツまつり参加者数	285 人	285 人	285 人	285 人	285 人
市制記念駅伝競走大会参加チーム数及び参加者数	72 チーム 355 人	72 チーム 355 人	72 チーム 355 人	72 チーム 355 人	72 チーム 355 人
子ども相撲大会参加者数	149 人	149 人	149 人	149 人	149 人
さくらスポーツフェスティバル参加者数	970 人	970 人	970 人	970 人	970 人

事業名	7511	郡・県民体育大会事業		
担当所属	生涯スポーツ課	事業期間	昭和25年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印旛郡市体育協会と連携し、印旛郡市民体育大会を開催します。</li> <li>・千葉県体育協会と連携し、千葉県民体育大会を開催します。</li> <li>・印旛郡市民体育大会、千葉県民体育大会に選手を派遣するとともに、選手への支援を行います。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の体力や競技力の向上を図ります。</li> <li>・定期的にスポーツをする市民を増加させます。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の体力や競技力向上につながります。</li> <li>・「スポーツ立県ちば」の実現につながります。</li> <li>・国民体育大会で活躍するような選手の輩出が期待できます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	765	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印旛郡市民体育大会に選手を派遣するとともに、傷害保険加入等の選手への支援を行います。</li> <li>・千葉県民体育大会のレスリング競技を開催します。</li> </ul>
平成24年度	1,017	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印旛郡市民体育大会に選手を派遣するとともに、傷害保険加入等の選手への支援を行います。</li> <li>・印旛郡市民体育大会の卓球、軟式野球、陸上競技を当市で開催します。</li> <li>・千葉県民体育大会のレスリング競技を開催します。</li> </ul>
平成25年度	713	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印旛郡市民体育大会に選手を派遣するとともに、傷害保険加入等の選手への支援を行います。</li> <li>・印旛郡市民体育大会2競技を当市で開催します。</li> <li>・千葉県民体育大会のレスリング競技を開催します。</li> </ul>
平成26年度	512	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印旛郡市民体育大会に選手を派遣するとともに、傷害保険加入等の選手への支援を行います。</li> <li>・印旛郡市民体育大会の主会場市として、開会式、閉会式及び3競技を開催します。</li> <li>・千葉県民体育大会のレスリング競技を開催します。</li> </ul>
平成27年度	306	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印旛郡市民体育大会に選手を派遣するとともに、傷害保険加入等の選手への支援を行います。</li> <li>・印旛郡市民体育大会2競技を当市で開催します。</li> <li>・千葉県民体育大会のレスリング競技を開催します。</li> </ul>
合計	3,313	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
印旛郡市民体育大会への選手派遣競技数	17 競技	17 競技	17 競技	17 競技	17 競技
印旛郡市民体育大会における市競技会場数	0 会場	3 会場	2 会場	3 会場	2 会場
千葉県民体育大会の競技開催数	1 競技	1 競技	1 競技	1 競技	1 競技
印旛郡市民体育大会 3 位以内の種目数	25 種目	25 種目	25 種目	25 種目	25 種目



～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策 10 スポーツが日常化したまちにします

【会計】一般会計

施策 3 安全で快適なスポーツ施設を提供します

9款：教育費 6項：保健体育費 1目：保健体育総務費

事業名	319	学校スポーツ開放推進事業		
担当所属		社会教育課	事業期間	昭和 51 年度～平成 27 年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	<p>小中学校の校庭・体育館を、学校教育に支障のない範囲で、市民に開放します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校の体育館ならびに中学校のプール及び校庭を開放します。(スポーツ開放)</li> <li>・小学校の校庭を開放します。(遊び場開放)</li> <li>・小中学校の校庭、体育館及び教室を開放します。(学習開放)</li> </ul>
事業の目的	教育委員会の所管する学校の施設を、市民のスポーツ及びレクリエーション、学習その他公共活動の場として開放することにより、市民の健康増進、情操の涵養及び教養の向上を図ります。
事業の効果	学校開放を推進することにより、市民の学校に対する愛着や、親しみ、理解がさらに深められます。また、市民の健康増進や教育の向上につながります。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	19,404	学校教育に支障のない範囲で、学校の施設を公共の場として提供します。
平成 24 年度	19,384	学校教育に支障のない範囲で、学校の施設を公共の場として提供します。
平成 25 年度	18,306	学校教育に支障のない範囲で、学校の施設を公共の場として提供します。
平成 26 年度	18,654	学校教育に支障のない範囲で、学校の施設を公共の場として提供します。
平成 27 年度	18,654	学校教育に支障のない範囲で、学校の施設を公共の場として提供します。
合計	94,402	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学校開放を行う学校数	34 校	34 校	34 校	34 校	34 校
学校開放利用者数	700,000 人	700,000 人	700,000 人	700,000 人	700,000 人
学校開放利用団体数	400 団体	400 団体	400 団体	400 団体	400 団体
校庭開放利用件数及び利用人数	5,800 件 300,000 人	5,800 件 300,000 人	5,800 件 300,000 人	5,800 件 300,000 人	5,800 件 300,000 人
体育館開放利用件数及び利用人数	15,500 件 370,000 人	15,500 件 370,000 人	15,500 件 370,000 人	15,500 件 370,000 人	15,500 件 370,000 人

事業名	7488	スポーツ施設整備事業		
担当所属	生涯スポーツ課	事業期間	平成23年度～平成27年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民体育館、青少年体育館等のスポーツ施設について、指定管理者と連携し、必要となる大規模な修繕や改修等を行います。</li> <li>・運動用具や機器等の整備を指定管理者と連携して行います。</li> </ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が安全に利用できる施設を目指します。</li> <li>・市民が快適にスポーツを行える施設にします。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツを行う市民が増加します。</li> <li>・健康な市民の増加につながります。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成23年度	5,993	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民体育館の受変電設備関係の改修工事を行います。</li> <li>・バスケットボールコートライン塗装工事を行います。</li> <li>・岩名運動公園陸上競技場第3種公認検定に必要な運動備品の購入を行います。</li> </ul>
平成24年度	979	スポーツ施設や設備の不具合、故障を早期に発見し、修繕や改修を速やかに行います。
平成25年度	1,499	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ施設や設備の不具合、故障を早期に発見し、修繕や改修を速やかに行います。</li> <li>・岩名陸上競技場の日本陸上競技協会第三種競技場としての公認を継続するため、検定を受けます。</li> </ul>
平成26年度	5,698	スポーツ施設や設備の不具合、故障を早期に発見し、修繕や改修を速やかに行います。
平成27年度	0	スポーツ施設や設備の不具合、故障を早期に発見し、修繕や改修を速やかに行います。
合計	14,169	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スポーツ施設や設備の大規模な修繕及び改修件数	速やかに対応する	速やかに対応する	速やかに対応する	速やかに対応する	速やかに対応する
市民体育館利用団体数及び利用者数	9,300 団体 120,000 人	9,300 団体 120,000 人	9,300 団体 120,000 人	9,300 団体 120,000 人	9,300 団体 120,000 人
岩名運動公園有料スポーツ施設(プールを除く)利用団体数及び利用者数	11,400 団体 150,000 人	11,400 団体 150,000 人	11,400 団体 150,000 人	11,400 団体 150,000 人	11,400 団体 150,000 人
岩名運動公園プール利用者数	9,200 人	9,200 人	9,200 人	9,200 人	9,200 人
上座総合公園プール利用者数	15,200 人	15,200 人	15,200 人	15,200 人	15,200 人
大作野球場利用団体数及び利用者数	165 団体 5,600 人	165 団体 5,600 人	165 団体 5,600 人	165 団体 5,600 人	165 団体 5,600 人
直弥テニスコート利用団体数及び利用者数	3,400 団体 19,400 人	3,400 団体 19,400 人	3,400 団体 19,400 人	3,400 団体 19,400 人	3,400 団体 19,400 人
青少年体育館利用団体数及び利用者数	760 団体 9,400 人	760 団体 9,400 人	760 団体 9,400 人	760 団体 9,400 人	760 団体 9,400 人

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」

～教育の充実、スポーツ活動の推進～

基本施策 10 スポーツが日常化したまちにします

施策 3 安全で快適なスポーツ施設を提供します

事業名	9295	学校開放プール改修事業		
担当所属		社会教育課	事業期間	平成 23 年度～平成 23 年度

【実施計画の概要】

事業の内容	耐用年数を過ぎた根郷中学校プール可動屋根のシーケンサー・インバーターの交換を行います。また、臼井南中学校プール屋根が老朽化し天幕が破れたため、撤去します。
事業の目的	施設を安全に維持管理することを目的としています。
事業の効果	根郷中学校プール可動屋根は、可動屋根システムの長寿命化を図ることができます。臼井南中学校プール屋根は、生徒が授業等で安全に利用することができます。

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	7,518	・根郷中学校プール可動屋根のシーケンサー・インバーターの交換を行います。 ・臼井南中学校プールの屋根を撤去します。
平成 24 年度		
平成 25 年度		
平成 26 年度		
平成 27 年度		
合計	7,518	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学校プール開放日数	学校に支障のない日数				
学校プール利用者数	3,938 人				

第3章 「心豊かな人づくり、まちづくり」 ～教育の充実、

スポーツ活動の推進～

基本施策 10 スポーツが日常化したまちにします

【会計】一般会計

施策 3 安全で快適なスポーツ施設を提供します

事業名	9296	スポーツ施設予約システム事業		
担当所属	生涯スポーツ課	事業期間	平成 23 年度～平成 27 年度	

【実施計画の概要】

事業の内容	市民体育館をはじめとした市スポーツ施設の予約について、市の公民館、コミュニティセンター等で導入予定の千葉県電子自治体共同運営協議会「施設予約システム」の導入検討を進めます。
事業の目的	施設利用希望者の利便性の向上を図ります。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の開館時以外でも予約できるようになります。</li> <li>・施設の利用率向上につながります。</li> <li>・施設利用者の増加が期待できます。</li> </ul>

【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	0	岩名運動公園外 3 公園内有料施設、青少年体育館に導入する検討、準備を進めます。
平成 24 年度	0	岩名運動公園外 3 公園の有料施設、青少年体育館に予約システムを導入します。
平成 25 年度	0	
平成 26 年度	0	
平成 27 年度	0	
合計	0	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
施設予約システムにより予約可能な施設数	0 施設	4 施設	5 施設	5 施設	5 施設
市民体育館利用団体数及び利用者数	9,300 団体 120,000 人	9,300 団体 120,000 人	9,300 団体 120,000 人	9,300 団体 120,000 人	9,300 団体 120,000 人
岩名運動公園有料スポーツ施設(プールを除く)利用団体数及び利用者数	11,400 団体 150,000 人	11,400 団体 150,000 人	11,400 団体 150,000 人	11,400 団体 150,000 人	11,400 団体 150,000 人

事業名	10501	学校スポーツ開放施設整備事業		
担当所属		社会教育課	事業期間	昭和 51 年度～平成 26 年度

## 【実施計画の概要】

事業の内容	教育委員会の所管する小中学校の校庭・体育館等の教育施設を、市民のスポーツ及びレクリエーション、学習その他公共活動の場として学校教育に支障のない範囲で、市民に開放するために必要な、施設整備を行います。
事業の目的	小中学校の校庭・体育館等の施設を市民が利用することにより、市民の健康増進、情操の涵養及び教養の向上を図ります。
事業の効果	学校開放を推進することにより、市民の学校に対する愛着や、親しみ、理解がさらに深められます。また、市民の健康増進や教育の向上につながります。

## 【事業の概要】

年度	事業費(千円)	事業内容
平成 23 年度	0	
平成 24 年度	0	
平成 25 年度	0	
平成 26 年度	1,628	寺崎小学校の学校開放用トイレの修繕をします。
平成 27 年度	0	
合計	1,628	

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学校開放を行う学校数				34 校	
学校開放利用者数				700,000 人	
学校開放利用団体数				400 団体	
校庭開放利用件数及び利用人数				5,800 件 300,000 人	
体育館開放利用件数及び利用人数				15,500 件 370,000 人	